

令和7年度

旭市一般会計
歳入歳出決算に関する説明資料

目 次

歳入歳出決算総括表	3
歳入の状況	4
目的別歳出の状況	5
性質別歳出の状況	6
市税徴収実績表	7
地方消費税交付金（社会保障財源化分）及び目的税等の使途	8
市債現在高と交付税算入見込額	9
基金の状況	10
財政指標の状況	11
主な施策に関する事項	12

○注意事項

比率（％）は、小数点以下第2位を四捨五入し、第1位までを表示している。
そのため、構成比率は、合計と内訳の計が一致しない場合がある。

歳入歳出決算総括表

<歳入>

(単位：千円)

区 分 款	予 算 額	決 算 額		予 算 額 に対する 収入割合
			構 成 比	
			%	%
1 市 税	7,895,860	8,189,014	23.1	103.7
2 地 方 譲 与 税	338,000	346,764	1.0	102.6
3 利 子 割 交 付 金	6,000	14,304	0.0	238.4
4 配 当 割 交 付 金	55,000	77,814	0.2	141.5
5 株式等譲渡所得割交付金	65,000	129,201	0.4	198.8
6 法 人 事 業 税 交 付 金	162,000	165,302	0.5	102.0
7 地 方 消 費 税 交 付 金	1,787,000	1,765,996	5.0	98.8
8 環 境 性 能 割 交 付 金	79,000	69,135	0.2	87.5
9 地 方 特 例 交 付 金	50,000	53,313	0.2	106.6
10 地 方 交 付 税	9,939,629	10,067,471	28.4	101.3
11 交通安全対策特別交付金	7,000	6,984	0.0	99.8
12 分 担 金 及 び 負 担 金	158,824	144,620	0.4	91.1
13 使 用 料 及 び 手 数 料	311,652	305,017	0.9	97.9
14 国 庫 支 出 金	6,374,746	4,796,387	13.5	75.2
15 県 支 出 金	2,641,786	2,069,888	5.8	78.4
16 財 産 収 入	144,387	140,587	0.4	97.4
17 寄 附 金	505,200	386,773	1.1	76.6
18 繰 入 金	1,768,362	1,677,056	4.7	94.8
19 繰 越 金	1,426,102	1,426,103	4.0	100.0
20 諸 収 入	1,051,295	1,041,965	2.9	99.1
21 市 債	4,049,900	2,538,100	7.2	62.7
歳 入 合 計	38,816,743	35,411,794	100.0	91.2

<歳出>

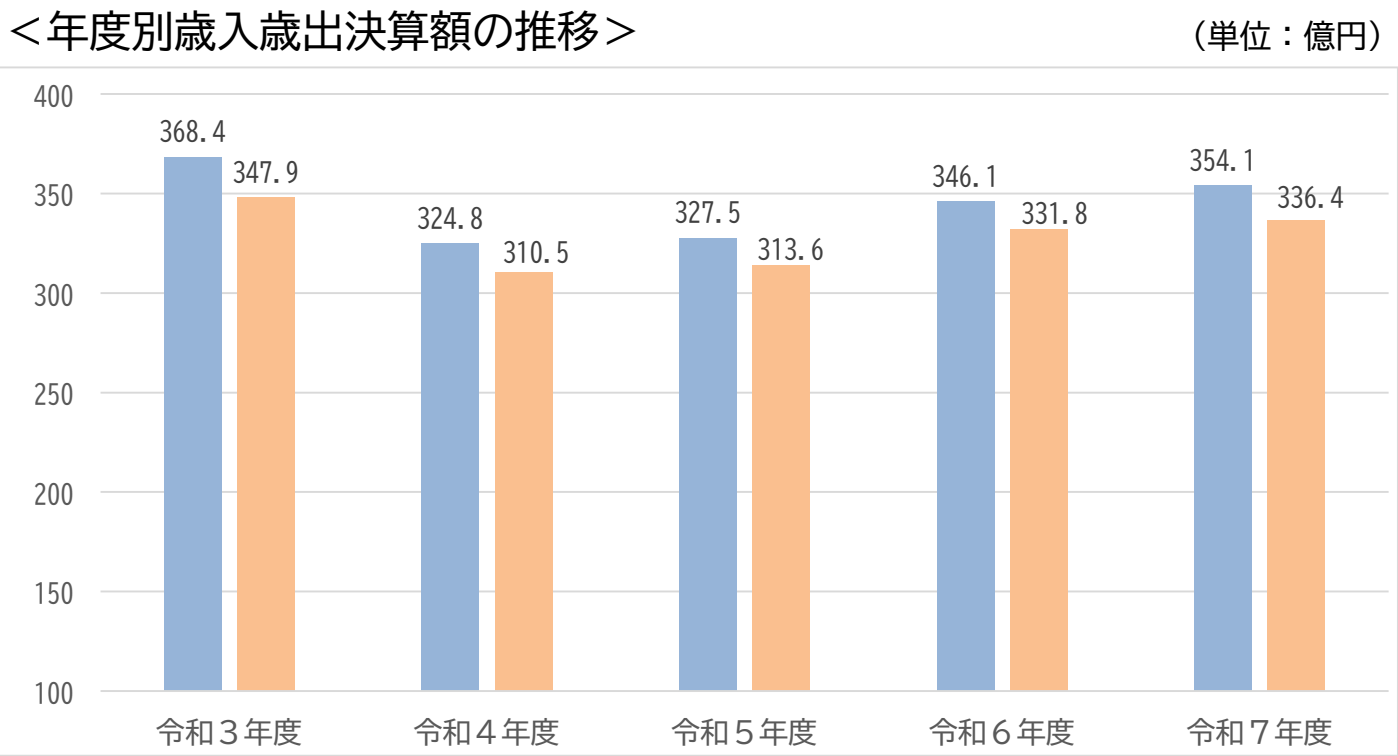
(単位：千円)

区 分 款	予 算 額	決 算 額		予 算 額 に対する 支出割合
			構 成 比	
			%	%
1 議 会 費	221,436	216,208	0.6	97.6
2 総 務 費	6,690,613	5,270,342	15.7	78.8
3 民 生 費	12,174,646	11,342,510	33.7	93.2
4 衛 生 費	4,566,436	4,239,911	12.6	92.8
5 労 働 費	6,723	6,502	0.0	96.7
6 農 林 水 産 業 費	1,176,645	880,367	2.6	74.8
7 商 工 費	474,735	394,434	1.2	83.1
8 土 木 費	3,597,278	2,642,858	7.9	73.5
9 消 防 費	2,264,889	1,934,475	5.8	85.4
10 教 育 費	4,117,898	3,301,874	9.8	80.2
11 災 害 復 旧 費	7	0	-	-
12 公 債 費	3,306,629	3,286,472	9.8	99.4
13 諸 支 出 金	186,458	124,020	0.4	66.5
14 予 備 費	32,350	0	-	-
歳 出 合 計	38,816,743	33,639,973	100.0	86.7

<実質収支>

(単位：千円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
歳 入	36,842,616	32,477,124	32,751,340	34,608,198	35,411,794
歳 出	34,788,135	31,050,001	31,359,361	33,182,095	33,639,973
歳入歳出差引額	2,054,481	1,427,123	1,391,979	1,426,103	1,771,821
翌年度繰越額	418,138	95,092	180,598	154,572	382,201
実 質 収 支 額	1,636,343	1,332,031	1,211,381	1,271,531	1,389,620



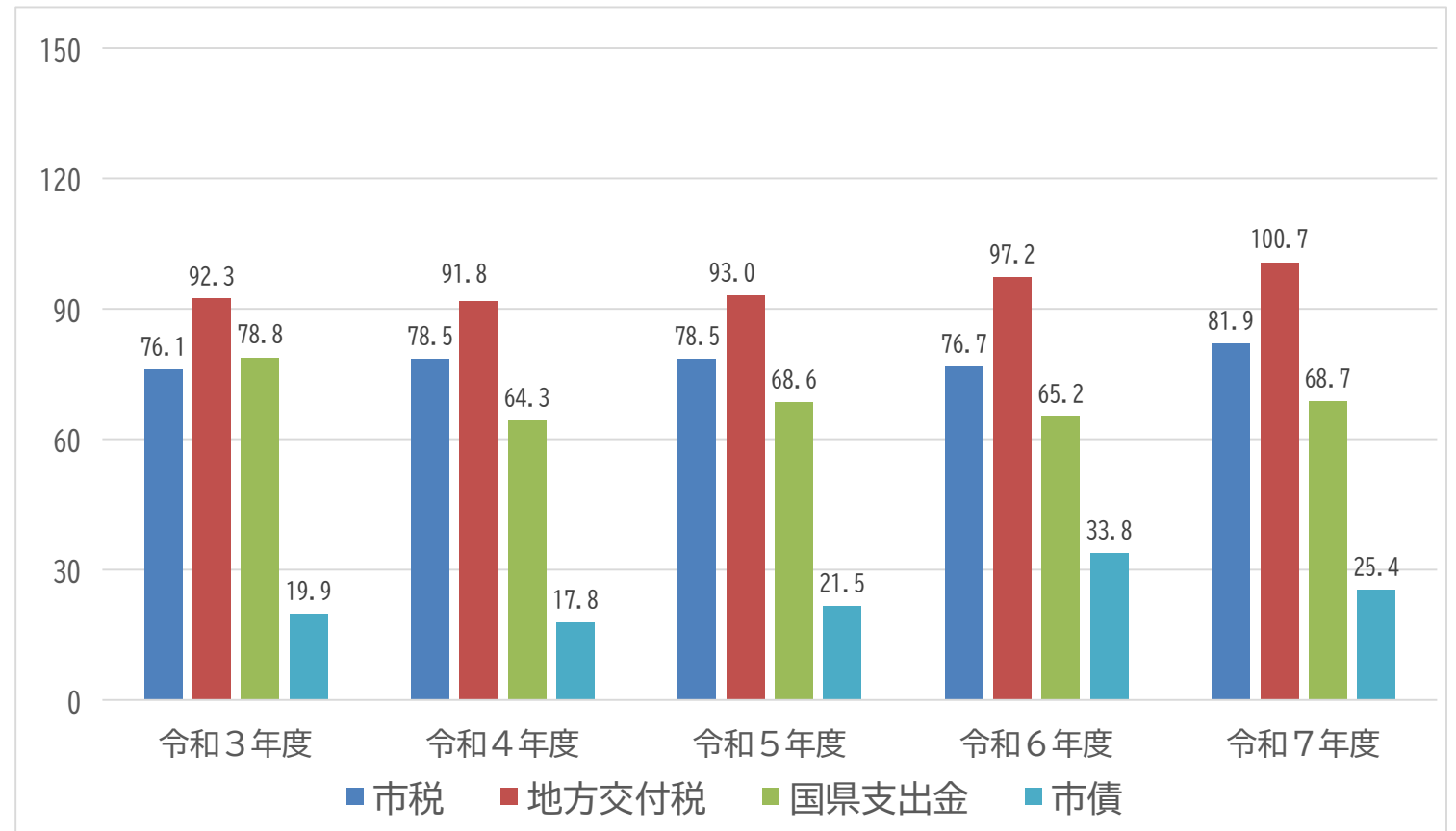
歳入の状況

(単位：千円)

年 度 款	令和7年度		令和6年度		比較増減	
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	増 減 額	増減率
		%		%		%
1 市 税	8,189,014	23.1	7,666,319	22.2	522,695	6.8
2 地 方 譲 与 税	346,764	1.0	342,883	1.0	3,881	1.1
3 利 子 割 交 付 金	14,304	0.0	4,397	0.0	9,907	225.3
4 配 当 割 交 付 金	77,814	0.2	74,072	0.2	3,742	5.1
5 株式等譲渡所得割交付金	129,201	0.4	110,997	0.3	18,204	16.4
6 法 人 事 業 税 交 付 金	165,302	0.5	155,784	0.5	9,518	6.1
7 地 方 消 費 税 交 付 金	1,765,996	5.0	1,635,315	4.7	130,681	8.0
8 環 境 性 能 割 交 付 金	69,135	0.2	68,764	0.2	371	0.5
9 地 方 特 例 交 付 金	53,313	0.2	330,007	1.0	△ 276,694	△ 83.8
10 地 方 交 付 税	10,067,471	28.4	9,717,069	28.1	350,402	3.6
11 交通安全対策特別交付金	6,984	0.0	7,563	0.0	△ 579	△ 7.7
12 分 担 金 及 び 負 担 金	144,620	0.4	243,343	0.7	△ 98,723	△ 40.6
13 使 用 料 及 び 手 数 料	305,017	0.9	308,250	0.9	△ 3,233	△ 1.0
14 国 庫 支 出 金	4,796,387	13.5	4,615,877	13.3	180,510	3.9
15 県 支 出 金	2,069,888	5.8	1,899,674	5.5	170,214	9.0
16 財 産 収 入	140,587	0.4	102,666	0.3	37,921	36.9
17 寄 附 金	386,773	1.1	195,962	0.6	190,811	97.4
18 繰 入 金	1,677,056	4.7	1,399,057	4.0	277,999	19.9
19 繰 越 金	1,426,103	4.0	1,391,979	4.0	34,124	2.5
20 諸 収 入	1,041,965	2.9	958,820	2.8	83,145	8.7
21 市 債	2,538,100	7.2	3,379,400	9.8	△ 841,300	△ 24.9
歳 入 合 計	35,411,794	100.0	34,608,198	100.0	803,596	2.3
一 般 財 源	23,633,994	66.7	22,438,763	64.8	1,195,231	5.3
特 定 財 源	11,777,800	33.3	12,169,435	35.2	△ 391,635	△ 3.2
自 主 財 源	13,311,135	37.6	12,266,396	35.4	1,044,739	8.5
依 存 財 源	22,100,659	62.4	22,341,802	64.6	△ 241,143	△ 1.1

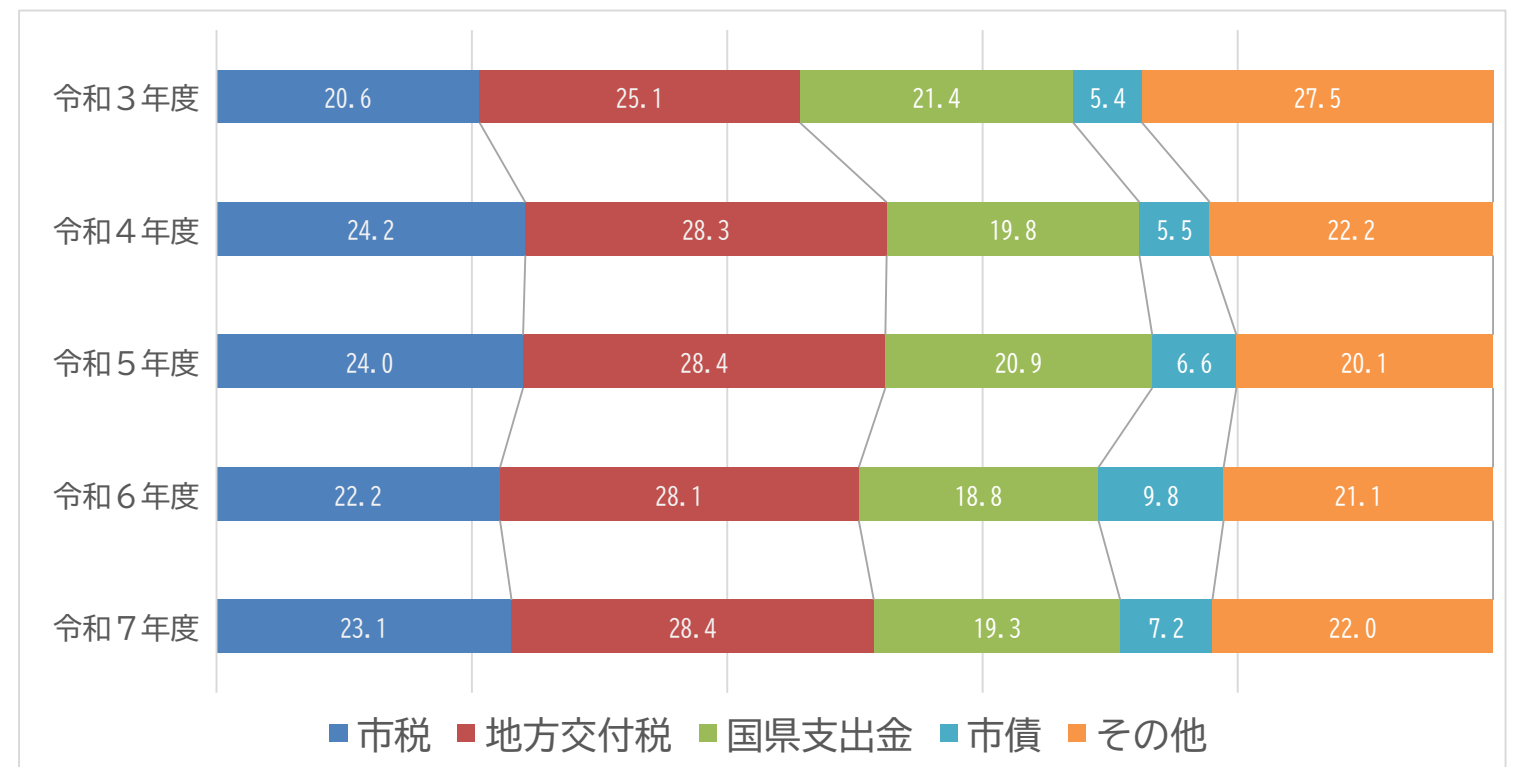
<年度別歳入項目別決算額の推移>

(単位：億円)



<年度別歳入項目別構成比率の推移>

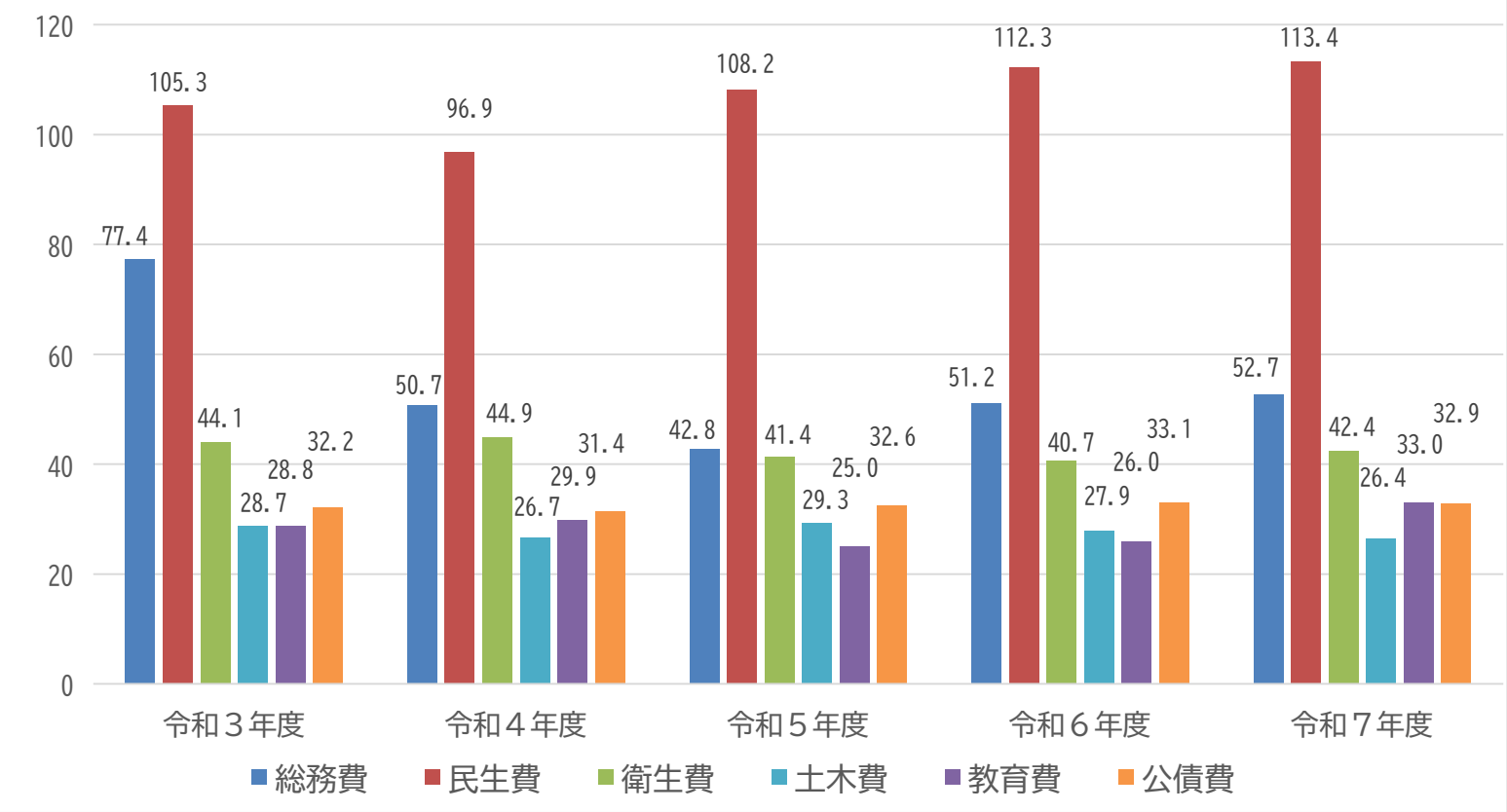
(単位：%)



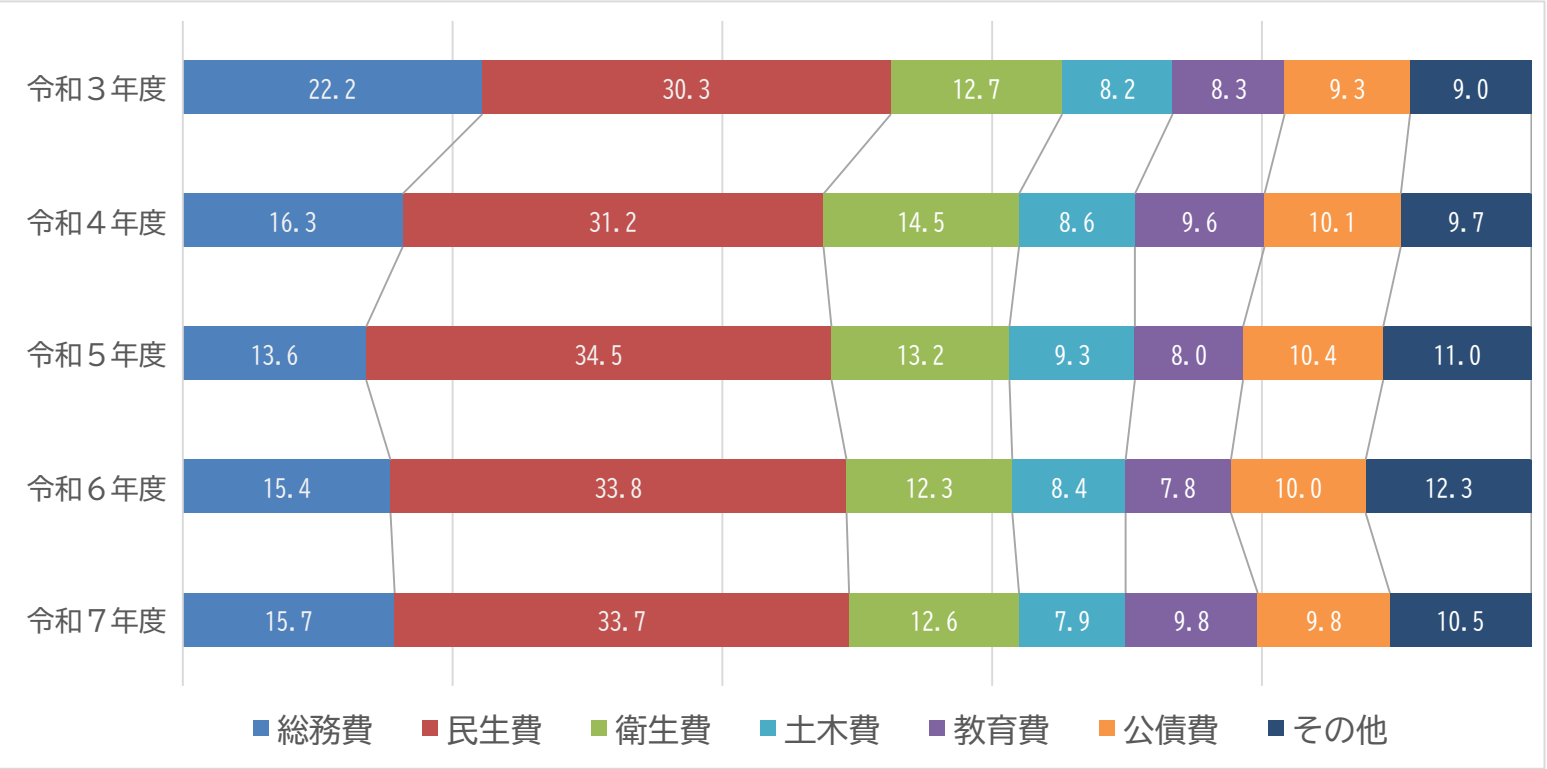
目 的 別 歳 出 の 状 況

(単位：千円)						
年 度 款	令和7年度		令和6年度		比較増減	
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	増 減 額	増減率
		%		%		%
1 議 会 費	216,208	0.6	217,973	0.7	△ 1,765	△ 0.8
2 総 務 費	5,270,342	15.7	5,116,729	15.4	153,613	3.0
3 民 生 費	11,342,510	33.7	11,227,477	33.8	115,033	1.0
4 衛 生 費	4,239,911	12.6	4,070,934	12.3	168,977	4.2
5 労 働 費	6,502	0.0	2,312	0.0	4,190	181.2
6 農 林 水 産 業 費	880,367	2.6	883,146	2.7	△ 2,779	△ 0.3
7 商 工 費	394,434	1.2	404,769	1.2	△ 10,335	△ 2.6
8 土 木 費	2,642,858	7.9	2,786,757	8.4	△ 143,899	△ 5.2
9 消 防 費	1,934,475	5.8	2,443,089	7.4	△ 508,614	△ 20.8
10 教 育 費	3,301,874	9.8	2,598,247	7.8	703,627	27.1
11 災 害 復 旧 費	0	-	0	-	0	-
12 公 債 費	3,286,472	9.8	3,310,502	10.0	△ 24,030	△ 0.7
13 諸 支 出 金	124,020	0.4	120,160	0.4	3,860	3.2
歳 出 合 計	33,639,973	100.0	33,182,095	100.0	457,878	1.4

＜年度別目的別決算額の推移＞ (単位：億円)



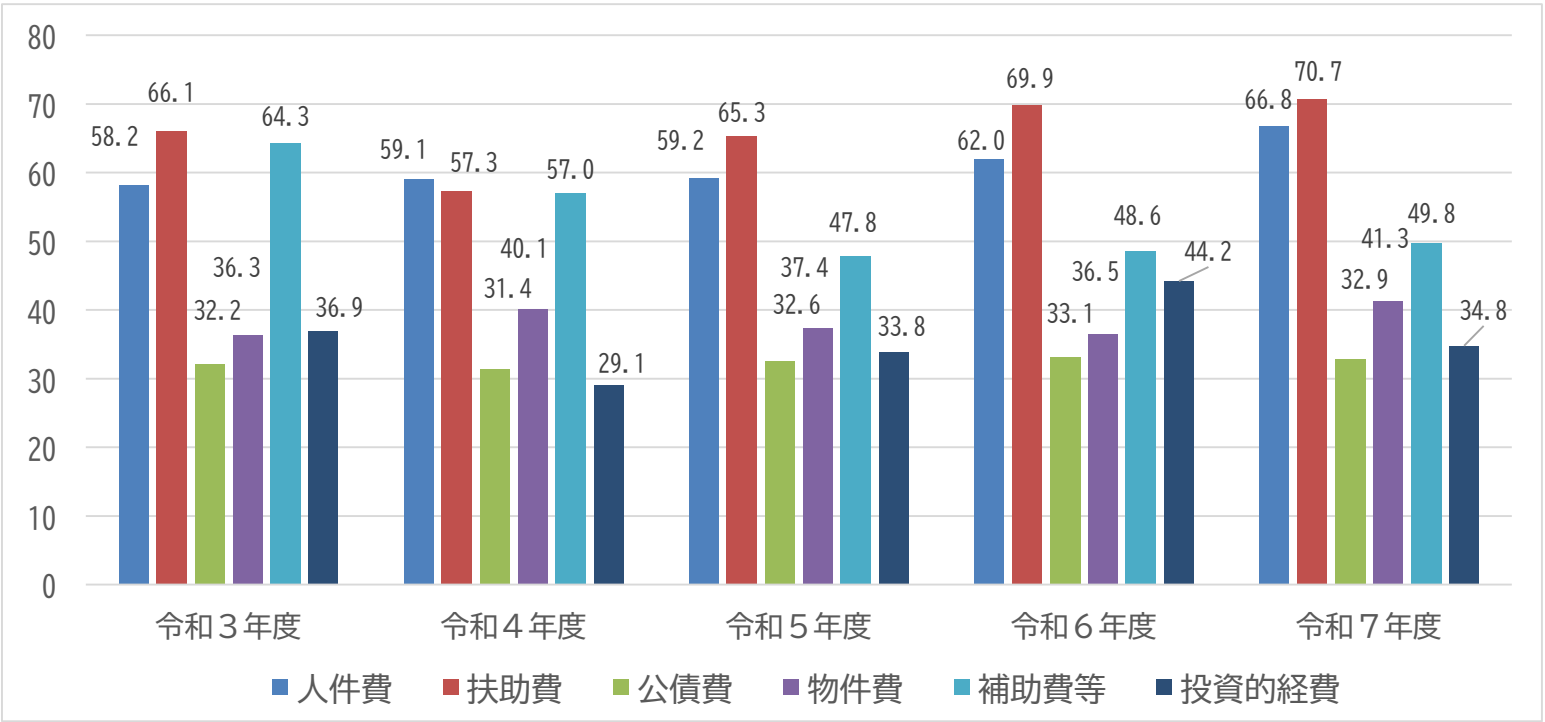
＜年度別目的別構成比率の推移＞ (単位：%)



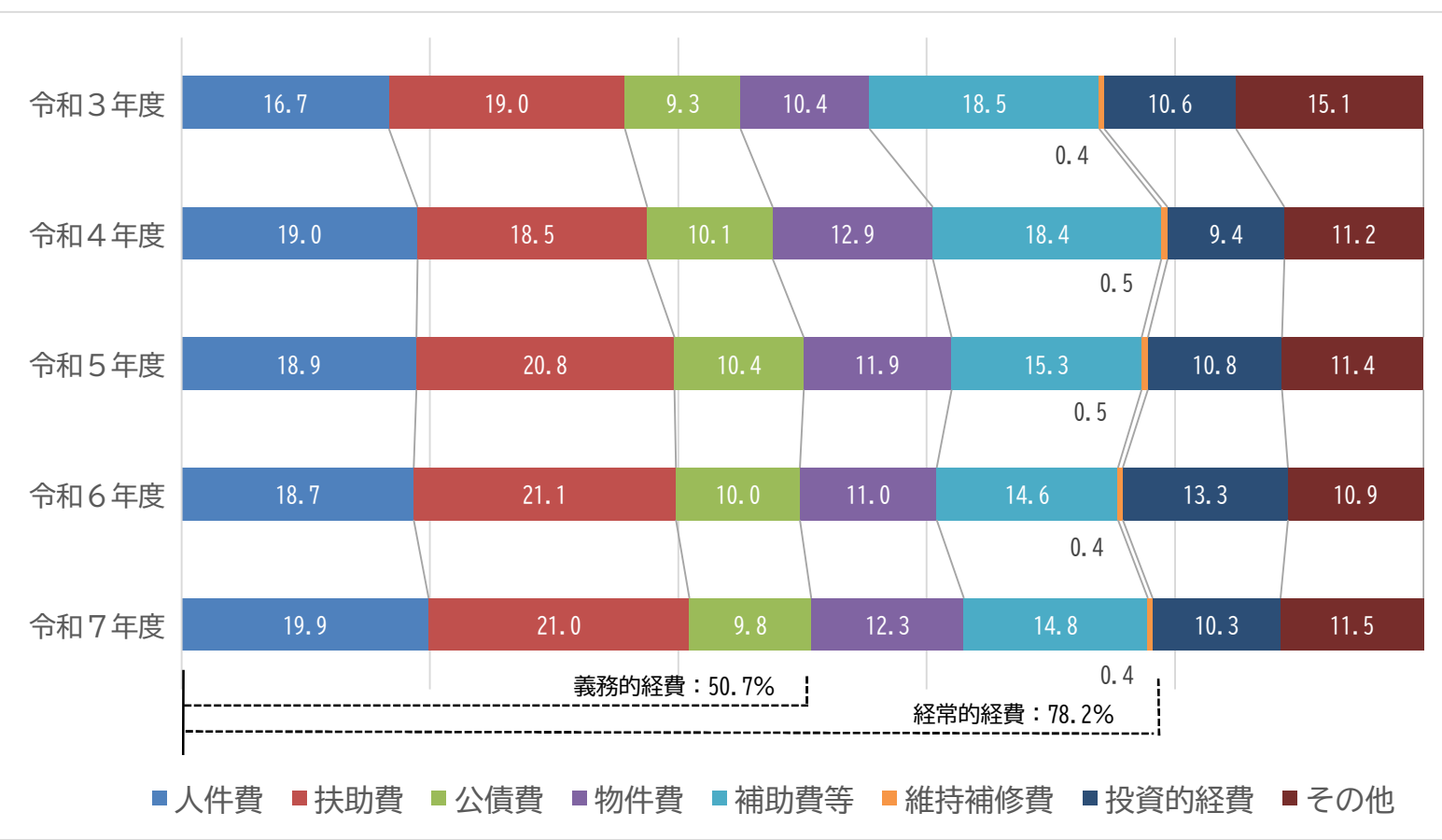
性 質 別 歳 出 の 状 況

(単位：千円)						
年 度 科 目	令和7年度		令和6年度		比較増減	
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	増 減 額	増減率
		%		%		%
1 人 件 費	6,677,879	19.9	6,196,557	18.7	481,322	7.8
2 物 件 費	4,125,394	12.3	3,653,185	11.0	472,209	12.9
3 維 持 補 修 費	149,849	0.4	140,621	0.4	9,228	6.6
4 扶 助 費	7,074,952	21.0	6,986,571	21.1	88,381	1.3
5 補 助 費 等	4,978,655	14.8	4,857,912	14.6	120,743	2.5
6 普 通 建 設 事 業 費	3,477,583	10.3	4,424,513	13.3	△ 946,930	△ 21.4
7 災 害 復 旧 事 業 費	0	-	0	-	0	-
8 公 債 費	3,286,472	9.8	3,310,502	10.0	△ 24,030	△ 0.7
9 積 立 金	1,269,727	3.8	1,117,214	3.4	152,513	13.7
10 投 資 及 び 出 資 金	43,300	0.1	39,800	0.1	3,500	8.8
11 貸 付 金	102,800	0.3	105,600	0.3	△ 2,800	△ 2.7
12 繰 出 金	2,453,362	7.3	2,349,620	7.1	103,742	4.4
13 前年度繰上充用金						
歳 出 合 計	33,639,973	100.0	33,182,095	100.0	457,878	1.4
義務的経費 (1+4+8)	17,039,303	50.7	16,493,630	49.7	545,673	3.3
投資的経費 (6+7)	3,477,583	10.3	4,424,513	13.3	△ 946,930	△ 21.4

＜年度別性質別決算額の推移＞ (単位：億円)



＜年度別性質別構成比率の推移＞ (単位：%)



市 税 徴 収 実 績 表

(単位：千円)

区 分 科 目	予 算 額	調 定 額			収 入 済 額			不 納 欠 損 額			還 付 未 済 額			収 入 未 済 額			調定額に対する収入割合			
		現 課 税 分	滞 繰 越 分	納 分 計	現 課 税 分	滞 繰 越 分	納 分 計	現 課 税 分	滞 繰 越 分	納 分 計	現 課 税 分	滞 繰 越 分	納 分 計	現 課 税 分	滞 繰 越 分	納 分 計	現 年 課税分	滞 納 繰越分	計	前年度
1 普 通 税	7,622,813	7,970,316	213,477	8,183,793	7,849,220	63,753	7,912,973	3,566	16,064	19,630	940	60	1,000	118,470	133,720	252,190	% 98.5	% 29.8	% 96.7	% 97.0
① 市 民 税	3,584,508	3,843,646	91,481	3,935,127	3,806,990	33,339	3,840,329	218	6,107	6,325	667	51	718	37,105	52,086	89,191	99.0	36.4	97.6	97.2
（イ）個人	3,228,009	3,445,771	88,067	3,533,838	3,409,880	31,935	3,441,815	218	6,057	6,275	654	51	705	36,327	50,126	86,453	98.9	36.2	97.4	97.0
（ロ）法人	356,499	397,875	3,414	401,289	397,110	1,404	398,514		50	50	13		13	778	1,960	2,738	99.8	41.1	99.3	99.0
② 固定資産税	3,223,896	3,295,798	104,023	3,399,821	3,217,308	26,422	3,243,730	3,312	8,200	11,512	228	9	237	75,406	69,410	144,816	97.6	25.4	95.4	96.5
（イ）純固定資産税	3,221,268	3,293,169	104,023	3,397,192	3,214,679	26,422	3,241,101	3,312	8,200	11,512	228	9	237	75,406	69,410	144,816	97.6	25.4	95.4	96.5
（ロ）交付金	2,628	2,629		2,629	2,629		2,629										100.0	-	100.0	100.0
③ 軽自動車税	263,989	269,360	17,973	287,333	263,410	3,992	267,402	36	1,757	1,793	45		45	5,959	12,224	18,183	97.8	22.2	93.0	92.9
（イ）環境性能割	15,540	18,885		18,885	18,885		18,885										100.0	-	100.0	100.0
（ロ）種別割	248,449	250,475	17,973	268,448	244,525	3,992	248,517	36	1,757	1,793	45		45	5,959	12,224	18,183	97.6	22.2	92.6	92.5
④ 市たばこ税	550,420	561,512		561,512	561,512		561,512										100.0	-	100.0	100.0
2 目的税	273,047	280,266	8,620	288,886	273,851	2,190	276,041	271	679	950	19	1	20	6,163	5,752	11,915	97.7	25.4	95.5	96.6
① 入湯税	9,239	11,118		11,118	11,118		11,118										100.0	-	100.0	100.0
② 都市計画税	263,808	269,148	8,620	277,768	262,733	2,190	264,923	271	679	950	19	1	20	6,163	5,752	11,915	97.6	25.4	95.4	96.5
合 計	7,895,860	8,250,582	222,097	8,472,679	8,123,071	65,943	8,189,014	3,837	16,743	20,580	959	61	1,020	124,633	139,472	264,105	98.4	29.7	96.6	96.9

※ 調定額に対する収入割合は、収入済額から還付未済額を控除した純収入額を調定額で除した割合。

地方消費税交付金（社会保障財源化分）及び目的税等の使途

<地方消費税交付金（社会保障財源化分）>

歳入：引き上げ分の地方消費税交付金（社会保障財源化分）	938,005 千円
歳出：社会保障４経費その他社会保障施策に要する経費	12,621,758 千円

【社会保障施策に要する経費】 (単位：千円)

区 分	予 算 科 目			決 算 額	財 源 内 訳				
	款	項	目		特定財源			一般財源	うち、地方消費 税交付金（社会 保障財源化分）
					国・県 支出金	地 方 債	そ の 他		
社会福祉	3 民生費	1. 社会福祉費	1. 社会福祉総務費	121,683	23,944	12,600	5,098	80,041	10,748
			2. 障害者福祉費	1,856,021	1,294,424		20,604	540,993	72,642
		2. 老人福祉費	1. 老人福祉総務費	48,422	2,037		4,707	41,678	5,596
			2. 後期高齢者医療費	10,468			2,963	7,505	1,008
			3. 生活支援費	28,475			18,217	10,258	1,377
		3. 児童福祉費	1. 児童福祉総務費	1,200,929	645,374		72,957	482,598	64,801
			2. 母子父子福祉費	242,998	83,992		370	158,636	21,301
			3. 児童措置費	1,149,889	1,037,015			112,874	15,156
			4. 児童福祉施設費	1,752				1,752	235
			5. 障害児福祉費	327,237	229,134		8,578	89,525	12,021
			6. 保育所費	1,570,933	528,511	167,100	160,248	715,074	96,017
		4. 生活保護費	2. 扶助費	982,755	718,852		25,215	238,688	32,050
社会保険	3 民生費	1. 社会福祉費	4. 国民健康保険費	454,380	274,262			180,118	24,185
		2. 老人福祉費	2. 後期高齢者医療費	867,463	139,205			728,258	97,787
			4. 介護保険費	895,293	44,004			851,289	114,307
保健衛生	4 衛生費	1. 保健衛生費	1. 保健衛生総務費	2,488,223		22,400	9,902	2,455,921	329,770
			2. 予防費	282,924	3,884		36,310	242,730	32,593
			3. 母子保健費	91,913	43,369		801	47,743	6,411
合 計				12,621,758	5,068,007	202,100	365,970	6,985,681	938,005

※人件費、事務費及び基金積立金については除外しています。
※地方消費税交付金（社会保障財源化分）は、事業に要する一般財源の比率に応じて充当しています。

<都市計画税> (単位：千円)

年 度 区 分			令和7年度		令和6年度		比較増減
			決 算 額	対前年増減率	決 算 額	対前年増減率	増 減 額
都市計画事業等	下水道	下水道事業繰出金	208,035	8.6	191,507	△ 0.1	16,528
		都市計画事業費	82,530	21.8	67,751	△ 1.2	14,779
		公営企業償還費	125,505	1.4	123,756	0.4	1,749
	公債費	地方債償還費	56,888	△ 21.5	72,486	△ 2.5	△ 15,598
合 計			264,923	0.4	263,993	△ 0.8	930

※公債費の地方債償還費の対象となる主な事業は以下のとおり。
○街路事業 ・谷丁場遊正線整備事業 等
○公園事業 ・袋公園整備事業 ・文化の杜公園整備事業 等

<入湯税> (単位：千円)

年 度 区 分			令和7年度		令和6年度		比較増減
			決 算 額	対前年増減率	決 算 額	対前年増減率	増 減 額
				%		%	
消防施設等の整備			5,559	22.3	4,546	△ 5.1	1,013
観光施設の整備			4,946	23.2	4,014	27.3	932
観光の振興			613	15.4	531	△ 67.6	82
合 計			11,118	22.3	9,091	△ 5.1	2,027

※入湯税は、消防施設その他消防活動に必要な施設の整備及び観光の振興（観光施設の整備を含む）等に要する費用に充てられる。

<森林環境譲与税> (単位：千円)

年 度 区 分			令和7年度		令和6年度		比較増減
			決 算 額	対前年増減率	決 算 額	対前年増減率	増 減 額
				%		%	
保安林の管理			9,053	25.6	7,207	71.0	1,846
サービス利用料・会費			116	3.6	112	△ 34.1	4
施設改修・備品購入			0	皆減	511	△ 92.0	△ 511
合 計			9,169	17.1	7,830	△ 27.5	1,339

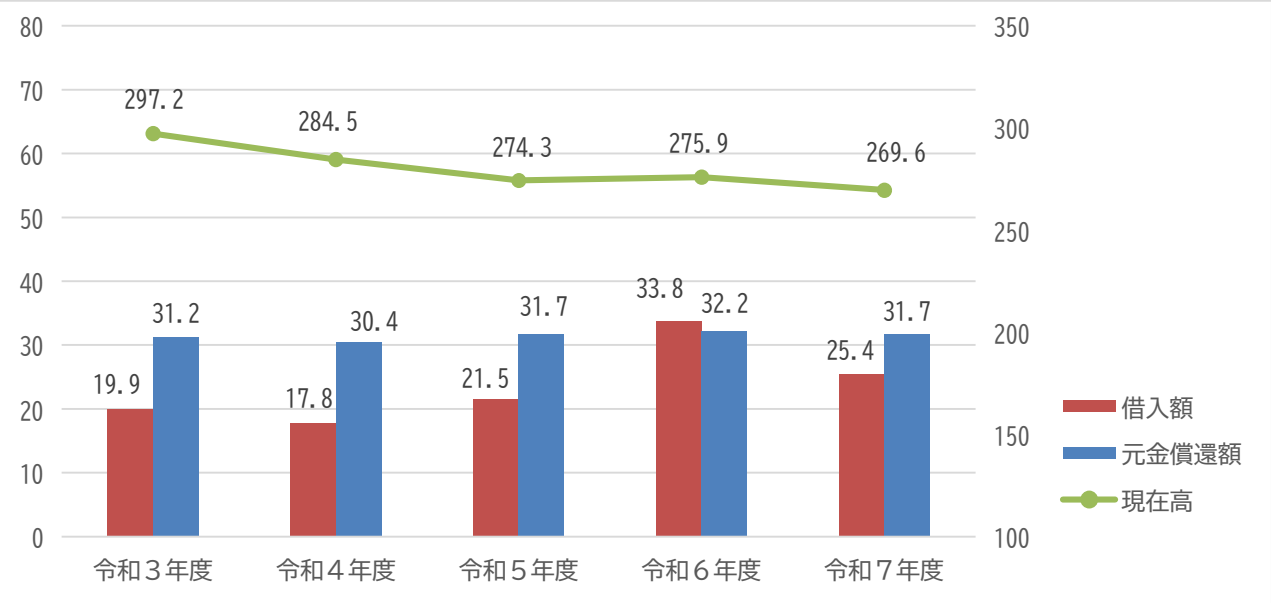
※森林環境譲与税は、森林整備及びその促進（人材育成・利用促進・普及啓発等）に関する費用に充てられる。

市債現在高と交付税算入見込額

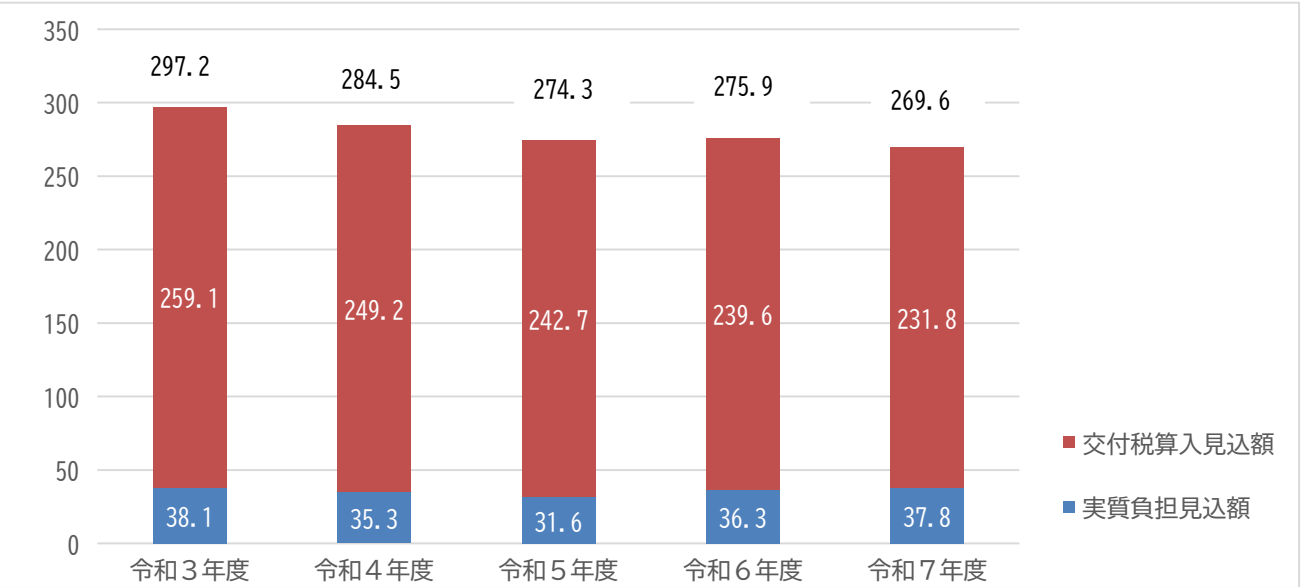
(単位：千円)

区 分	交付税算入率	令和7年度			令和6年度			比較増減			
		年度末現在高	交付税算入額	算入割合	年度末現在高	交付税算入額	算入割合	年度末現在高	増減率	交付税算入額	増減率
(1) 過疎対策事業債	70%	1,659,667	1,161,767	70.0	1,249,544	874,681	70.0	410,123	32.8	287,086	32.8
(2) 合併特例事業債	70%	11,904,562	8,333,196	70.0	12,774,075	8,941,854	70.0	△ 869,513	△ 6.8	△ 608,658	△ 6.8
(3) 臨時財政対策債	100%	6,426,636	8,444,679	131.4	7,473,233	9,443,688	126.4	△ 1,046,597	△ 14.0	△ 999,009	△ 10.6
(4) その他債	0%～100%	6,967,350	5,238,747	75.2	6,091,322	4,695,572	77.1	876,028	14.4	543,175	11.6
一般会計		26,958,215	23,178,389	86.0	27,588,174	23,955,795	86.8	△ 629,959	△ 2.3	△ 777,406	△ 3.2
病院事業債管理特別会計	22.5%～40%	19,158,278	5,133,768	26.8	17,144,611	4,698,372	27.4	2,013,667	11.7	435,396	9.3
水道事業会計	—	573,729	0	0.0	611,763	0	0.0	△ 38,034	△ 6.2	0	—
公共下水道事業会計	37%～100%	1,875,007	936,398	49.9	2,048,766	973,529	47.5	△ 173,759	△ 8.5	△ 37,131	△ 3.8
農業集落排水事業会計	50%～100%	141,287	54,723	38.7	136,812	71,572	52.3	4,475	3.3	△ 16,849	△ 23.5
企業会計		2,590,023	991,121	38.3	2,797,341	1,045,101	37.4	△ 207,318	△ 7.4	△ 53,980	△ 5.2
総合計		48,706,516	29,303,278	60.2	47,530,126	29,699,268	62.5	1,176,390	2.5	△ 395,990	△ 1.3

<一般会計 年度別市債現在高・借入額・償還額の推移> (単位：億円)



<一般会計 年度別市債現在高・交付税算入見込額の推移> (単位：億円)



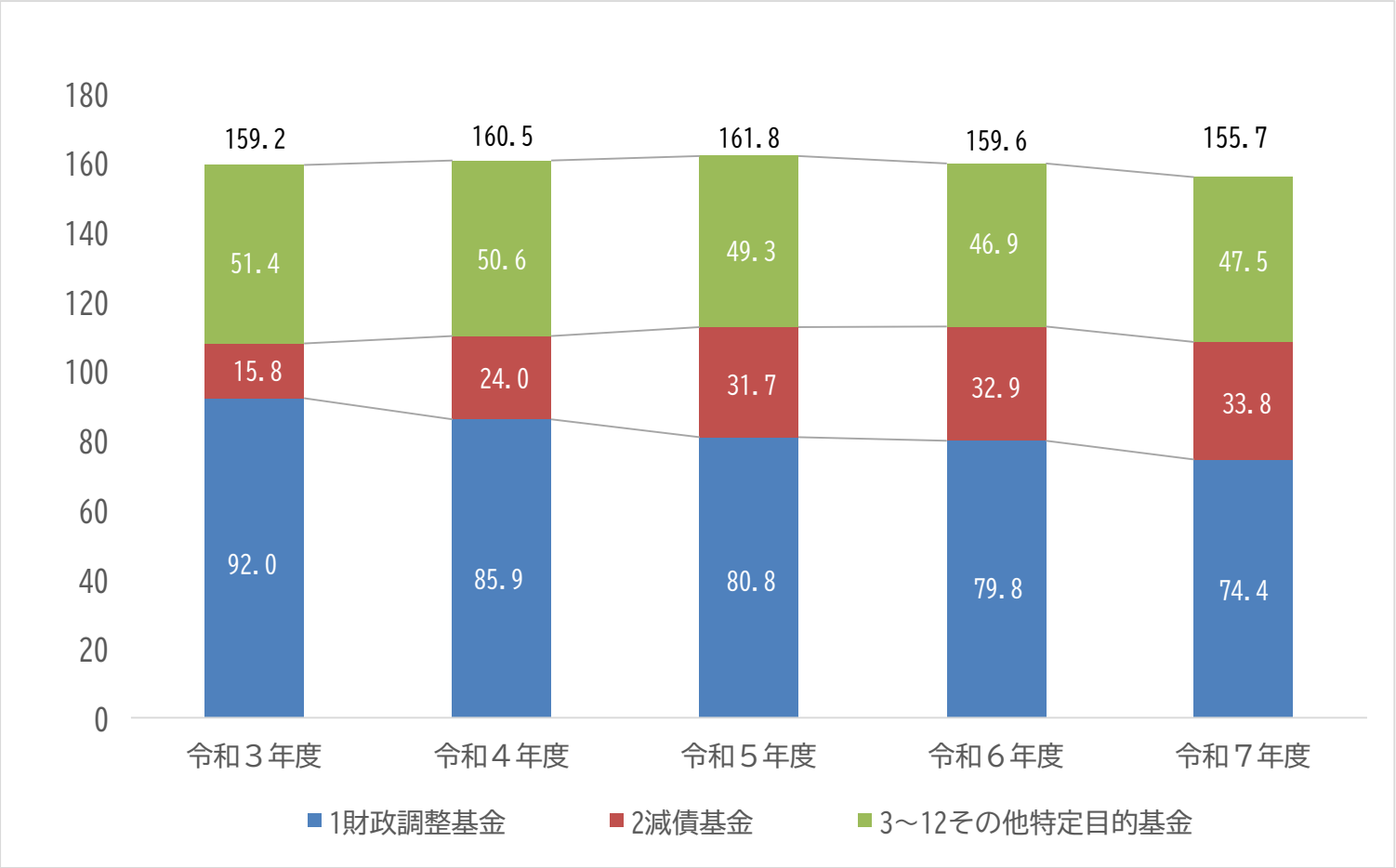
基金の状況

(単位：千円)

基金 \ 年度	令和7年度	令和6年度	比較増減	
	年度末現在高	年度末現在高	増減額	増減率
1 財政調整基金	7,442,013	7,976,756	△ 534,743	△ 6.7%
2 減債基金	3,375,912	3,296,641	79,271	2.4
3 公共施設等整備基金	2,786,172	2,760,098	26,074	0.9
4 災害復興基金	68,454	126,964	△ 58,510	△ 46.1
5 地域振興基金	1,089,635	1,204,286	△ 114,651	△ 9.5
6 ふるさと応援基金	411,679	234,753	176,926	75.4
7 地域福祉基金	31,718	31,645	73	0.2
8 道の駅整備基金	59,665	50,523	9,142	18.1
9 森林環境整備基金	13,461	13,455	6	0.0
10 漁業振興基金	100,321	53,517	46,804	87.5
11 雇用促進住宅整備基金	106,172	105,929	243	0.2
12 育英基金	85,679	109,509	△ 23,830	△ 21.8
一般会計合計	15,570,881	15,964,076	△ 393,195	△ 2.5

＜年度末基金現在高の推移＞

(単位：億円)



(単位：千円)

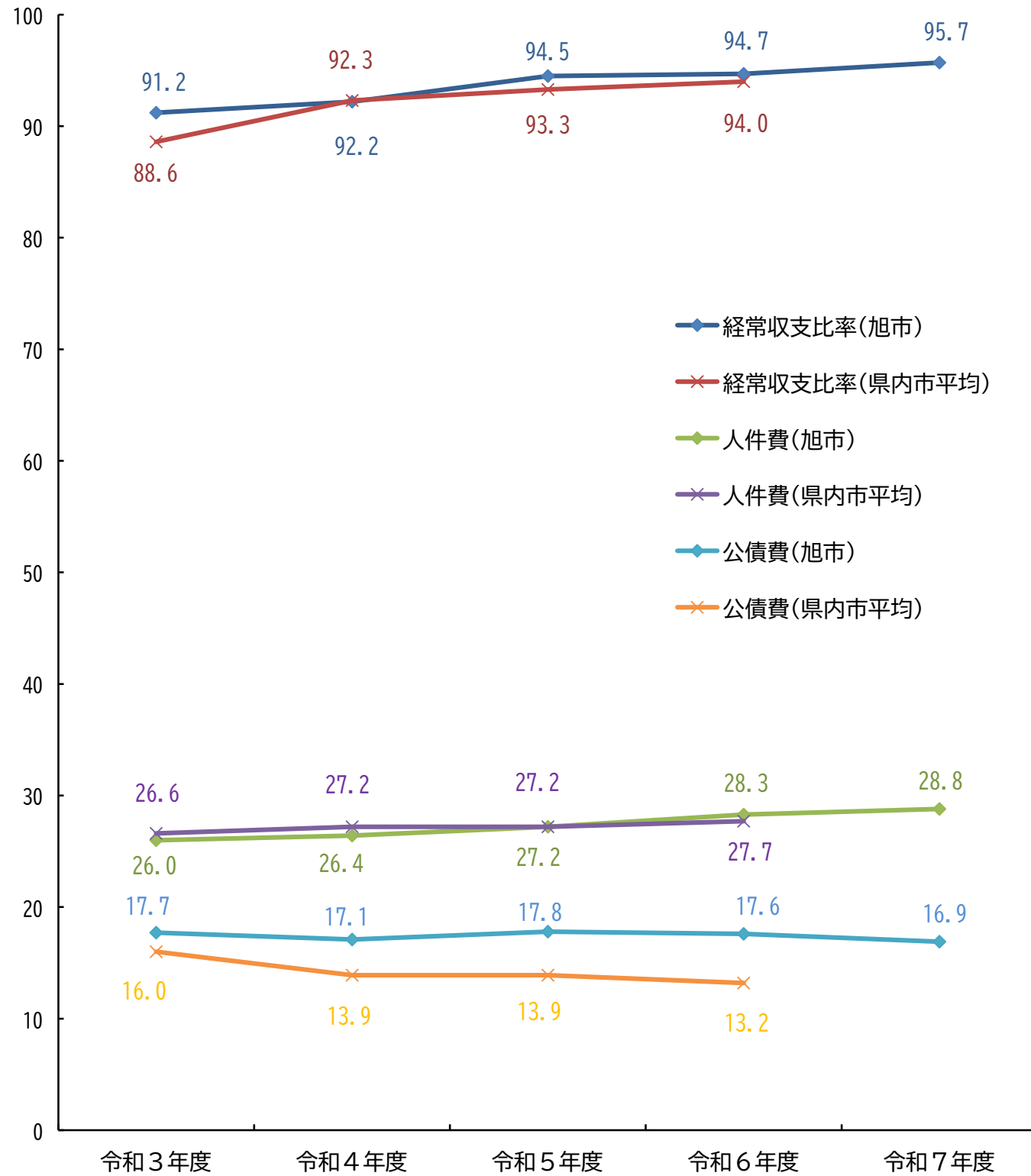
基金 \ 年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
1 財政調整基金	9,201,574	8,590,674	8,081,522	7,976,756	7,442,013
2 減債基金	1,576,941	2,400,952	3,168,804	3,296,641	3,375,912
3～12 その他特定目的基金	5,141,212	5,059,396	4,926,299	4,690,679	4,752,956
一般会計合計	15,919,727	16,051,022	16,176,625	15,964,076	15,570,881

財政指標の状況

<年度別経常収支比率>

(単位：％)

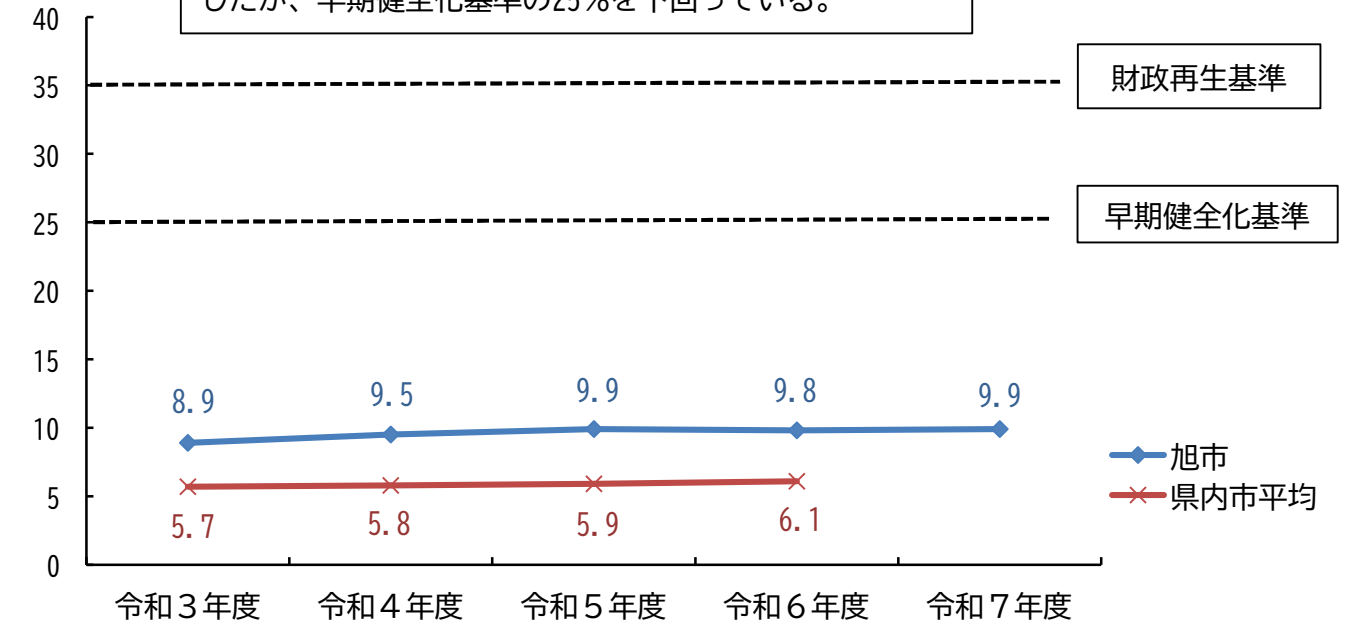
経常収支比率は95.7%で、前年度と比べて1.0ポイント上昇した。このうち、人件費充当は0.5ポイント上昇し、公債費充当は0.7ポイント下降した。



<年度別実質公債費比率>

(単位：％)

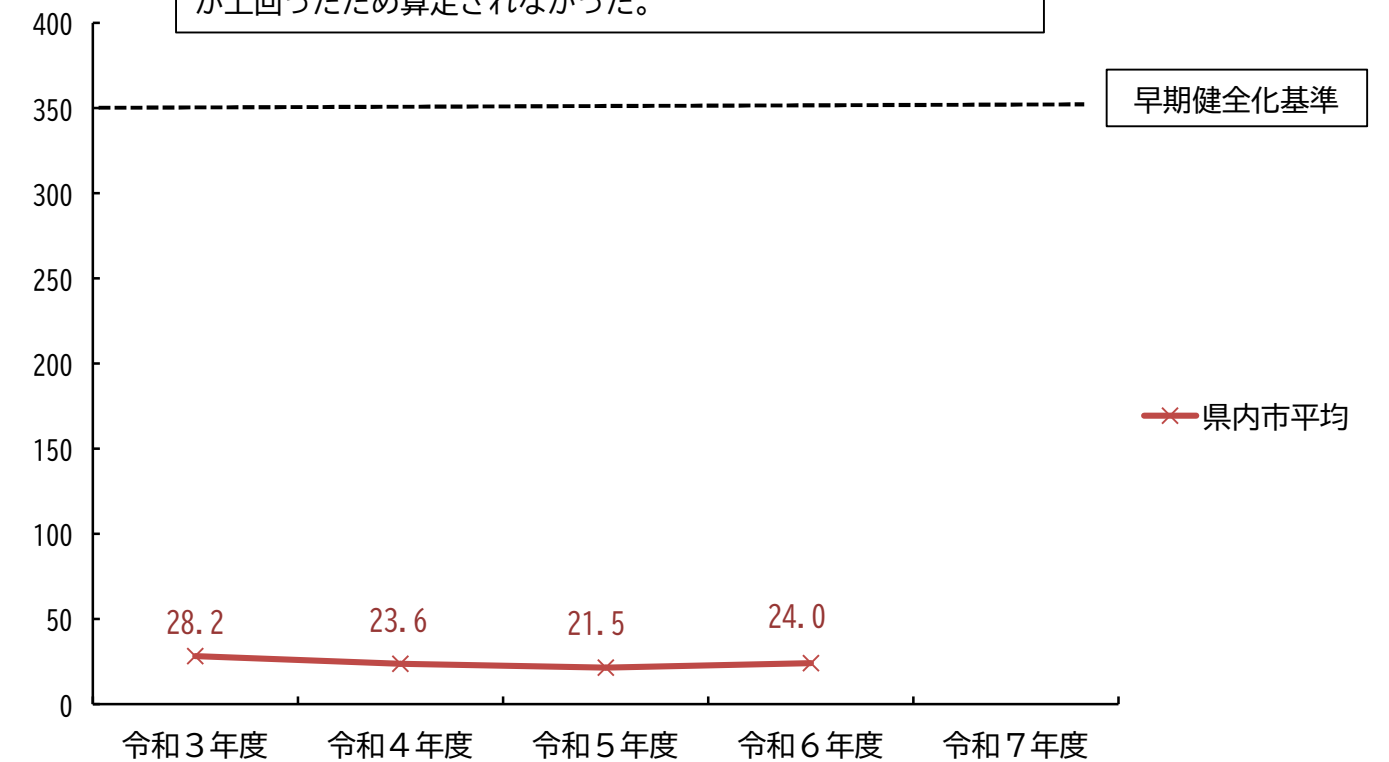
実質公債費比率は、9.9%で前年度から0.1ポイント上昇したが、早期健全化基準の25%を下回っている。



<年度別将来負担比率>

(単位：％)

将来負担比率は、昨年度同様、将来負担額を充当可能財源等が上回ったため算定されなかった。



主な施策に関する事項

令和7年度 一般会計決算主要事業

●旭市総合戦略基本目標

1. 魅力ある雇用を創出し、安心して働けるまちづくり
2. 結婚・出産・子育ての希望がかない、誰もが生きがいを持てるまちづくり
3. ひとの定着・還流・移住の流れをつくり、人々が集いつながるまちづくり
4. 将来にわたって元気な地域をつくり、安全・安心で暮らしやすいまちづくり

☆旭市総合戦略に位置付けた各事業とSDGsの推進に向けた取り組みについて

SDGsが掲げる17の目標と各事業等において関連するアイコンを表示しています。

複数にわたり該当するものについては、主たるものを3つまで掲載しています。



ページ	No	事業名	総合戦略	担当課
14	1	公用車管理費	4	行政改革推進課
	2	自治体DX推進事業	3	
15	3	ふるさと応援寄附推進事業	3	企画政策課
	4	コミュニティバス等運行事業	3	
16	5	デマンド交通運行事業	3	総務課
	6	旭市20周年記念事業	3	
17	7	防犯対策事務費	4	企画政策課
	8	物価高騰対策家計応援商品券配付事業	1	
18	9	定額減税不足額給付金給付事業	1	税務課
	10	ファミリー・サポート・センター事業	2	
19	11	物価高対応子育て応援手当給付事業	2	子育て支援課
	12	就学前児童応援臨時給付金給付事業	2	
20	13	児童手当給付事業	2	健康づくり課
	14	保育所統合整備事業	2	
21	15	地域医療体制整備事業	4	健康づくり課
	16	がん検診事業	4	
22	17	子育て世代包括支援事業	2	こども家庭課
	18	育児支援事業	2	
23	19	特定不妊治療費助成事業	2	商工観光課
	20	地域女性デジタル人材育成推進事業	1	
24	21	農業振興事務費	1	農水産課
	22	海岸減災林整備事業	4	建設課

ページ	No	事業名	総合戦略	担当課
25	23	海業推進事業	1	農水産課
	24	事業者デジタル化支援事業	1	商工観光課
26	25	観光イベント事業	1	
	26	冠水対策排水整備事業	3	建設課
27	27	南堀之内バイパス整備事業	3	
	28	大間手線道路改良事業	3	都市整備課
28	29	都市計画総務事務費	3	
	30	空き家等対策推進事業	3	消防本部
29	31	消防広域化・共同化基盤整備事業	4	
	32	防災対策整備事業	4	総務課
30	33	防災行政無線等整備事業	4	
	34	学校再編推進事業	2	教育総務課
31	35	教育の情報化推進事業	2	
	36	小学校統合整備事業	2	生涯学習課
32	37	中学校施設改修事業	2	
	38	部活動地域クラブ運営事業	2	スポーツ振興課
33	39	文化振興事業	2	
	40	大原幽学遺跡史跡公園整備事業	2	教育総務課
34	41	スポーツ振興事業	2	
	42	学校給食費の完全無償化	2	

(単位：千円)

No.	1	事業名	公用車管理費			 7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに	 13 気候変動に 具体的な対策を												
決算書	P 62	科 目	2款 総務費	担当課	行政改革推進課														
決算額	事 業 費		財 源 内 訳																
			国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源												
	12,424					1,148	11,276												
事業の 概 要	公用車管理適正化計画に基づき車両の管理を集約化し、総合的に管理することで、効率的な運用を行うとともに、調達や維持管理等に係る費用の合理化を図った。 電動車については、ガソリン車と比較して、地球温暖化対策の一環としてCO2排出量の削減が可能であり、また、運用コストも低く長期的な経費削減が見込まれるため導入した。 【事業内容】 <table><tr><td>○燃料費</td><td>2,323,459円</td></tr><tr><td>○修繕料（車検整備料等・修繕料）</td><td>2,129,384円</td></tr><tr><td>○役務費（車検手数料等・保険料）</td><td>1,423,009円</td></tr><tr><td>○車両購入費（E V軽貨物車 2台）</td><td>5,498,154円</td></tr><tr><td>○その他事務費等</td><td>1,049,759円</td></tr></table> 【その他特定財源】 <table><tr><td>○クリーンエネルギー自動車導入促進補助金</td><td>1,148,000円</td></tr></table>							○燃料費	2,323,459円	○修繕料（車検整備料等・修繕料）	2,129,384円	○役務費（車検手数料等・保険料）	1,423,009円	○車両購入費（E V軽貨物車 2台）	5,498,154円	○その他事務費等	1,049,759円	○クリーンエネルギー自動車導入促進補助金	1,148,000円
○燃料費	2,323,459円																		
○修繕料（車検整備料等・修繕料）	2,129,384円																		
○役務費（車検手数料等・保険料）	1,423,009円																		
○車両購入費（E V軽貨物車 2台）	5,498,154円																		
○その他事務費等	1,049,759円																		
○クリーンエネルギー自動車導入促進補助金	1,148,000円																		
事業の 成果等	公用車にE V車を導入したことで、ゼロカーボンシティの実現に向けて、環境に配慮した取り組みを進めることができた。																		

(単位：千円)

No.	2	事業名	自治体DX推進事業			9産業と技術革新の基盤をつくろう 17パートナーシップで目標を達成しよう						
決算書	P 66	科 目	2款 総務費	担当課	行政改革推進課							
決算額	事業費	財 源 内 訳										
		国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源						
	10,465	874				9,591						
事業の概要	DXを強力に推進するため、デジタル専門人材を登用して、DX推進の機運を醸成したほか、研修会の開催や先進地視察による人材育成に取り組んだ。 導入した電子申請システム（職員が難解なコードを使用することなく、申請フォーム等を作成できる自治体専用システム）を活用し、職員が申請フォーム等を作成することで、186件の行政手続きをオンライン化した。 【事業内容】 <table><tr><td>○システム使用料</td><td>2,222,440円</td></tr><tr><td>○デジタル専門人材派遣負担金</td><td>8,000,000円</td></tr><tr><td>○その他事務費等</td><td>242,393円</td></tr></table>						○システム使用料	2,222,440円	○デジタル専門人材派遣負担金	8,000,000円	○その他事務費等	242,393円
○システム使用料	2,222,440円											
○デジタル専門人材派遣負担金	8,000,000円											
○その他事務費等	242,393円											
事業の成果等	デジタル専門の外部人材登用や旭市DX推進計画の策定により、今後のDX推進の方向性が明確になり、取り組みをスピーディーに進めるための体制が整った。 また、一部の行政手続きをオンライン化したことで、市民の利便性の向上と行政事務の効率化を図ることができた。											

(単位：千円)

No.	3	事業名	ふるさと応援寄附推進事業			8 働きがいも 経済成長も	9 産業と技術革新の 基盤をつくろう	11 住み続けられる まちづくりを
決算書	P 78	科 目	2款 総務費	担当課	企画政策課			
決算額	事業費	財 源 内 訳						
		国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源		
	189,420					189,420		
事業の 概 要	旭市を愛し、応援しようとする個人や団体から、広く寄附金を募った。 また、市の知名度の向上及び地場産業の活性化を図るため、市外の寄附者（個人）には特産品等を返礼品として贈呈した。 寄附金は、翌年度以降、寄附者の意向に沿った事業に充てる財源とするため、全額ふるさと応援基金に積み立てた。 【寄附件数】 25,545件（うち個人25,517件） 【寄附金額】 383,688,560円 【事業内容】 ○ふるさと応援寄附推進事業委託料 163,786,929円 ○その他事務費等 25,633,086円							
事業の 成果等	TV番組に取上げられた返礼品が引き続き好調なことに加え、制度改正による駆け込み需要などもあり、前年度を超える寄附を集めることができた。また、新規返礼品の増加に伴い、新たな寄附者が獲得できたことで、返礼品を通じた市の魅力発信を行うことができた。							

(単位：千円)

No.	4	事業名	コミュニティバス等運行事業			3 すべての人に 健康と福祉を	9 産業と技術革新の 基盤をつくろう	11 住み続けられる まちづくりを
決算書	P 88	科 目	2款 総務費	担当課	企画政策課			
決算額	事 業 費	財 源 内 訳						
		国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源		
	82,855	4,575		11,600	983	65,697		
事業の 概 要	コミュニティバス(市内4路線)を運行することで、高齢者等の交通弱者の交通手段を確保するとともに、市民の社会参加や公共施設の利用、通院、通勤、通学、買い物などの市民生活を支える公共交通として、利便性の向上を図った。 また、旭市20周年記念事業として8月の1ヶ月間は、夏休み中の児童・生徒や、観光等で旭市に訪れた人にバスを利用して旭市の魅力を発見してもらうとともに、今までバスを利用したことがない方などに身近な公共交通を知ってもらうきっかけとなるよう運賃を無料にした。 【事業内容】 ○総合公共交通マップ作成業務委託料 1,325,500円 ○バス運行助成金 79,633,656円 ○その他事務費等 1,895,784円 【その他特定財源】 ○地域振興基金繰入金 839,000円 ○コミュニティバス広告掲載料収入 144,000円							
事業の 成果等	公共交通マップを作成し利用促進を図ったことや、8月の運賃無料運行等により、年間利用者が62,247人(対前年度+5,274人(9.3%)増加)となり、市民へのバスの周知及び利用定着のきっかけづくりができた。							

(単位：千円)

No.	5	事業名	デマンド交通運行事業			3	すべての人に健康と福祉を	9	産業と技術革新の基盤をつくろう	11	住み続けられるまちづくりを							
決算書	P 88	科 目	2款 総務費	担当課	企画政策課													
決算額	事業費	財 源 内 訳																
		国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源												
	26,693	2,699		5,100		18,894												
事業の概要	交通不便地域の解消や高齢者等の移動手段の確保するため、「きらりんタクシー」を運行した。 市内を3つのエリアに分け、運行区域内で同じ時間帯に予約した人と相乗りしながら目的地に向かう乗り合い型タクシーで、高齢者等の交通弱者の移動手段を確保し、市民の積極的な社会参加及び公共交通の充実を図った。 【事業内容】 <table><tr><td>○会計年度任用職員 報酬等</td><td>5,301,317円</td></tr><tr><td>○コールセンター業務委託料</td><td>3,969,900円</td></tr><tr><td>○デマンド交通運行委託料</td><td>15,972,660円</td></tr><tr><td>○その他事務費等</td><td>1,449,209円</td></tr></table>										○会計年度任用職員 報酬等	5,301,317円	○コールセンター業務委託料	3,969,900円	○デマンド交通運行委託料	15,972,660円	○その他事務費等	1,449,209円
○会計年度任用職員 報酬等	5,301,317円																	
○コールセンター業務委託料	3,969,900円																	
○デマンド交通運行委託料	15,972,660円																	
○その他事務費等	1,449,209円																	
事業の成果等	年間の運行便数は5,898便（対前年度+82便）と昨年度から増加したものの、利用人数は9,051人（対前年度-315人（3.3%））と減少した。 また、令和7年10月1日からコールセンターを民間委託し、年中無休で予約できるようにしたことにより、利用者の利便性が向上した。																	

(単位：千円)

No.	6	事業名	旭市20周年記念事業			17  パートナシップで目標を達成しよう
決算書	P 90	科 目	2款 総務費	担当課	総務課	
決算額	事業費	財 源 内 訳				
		国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
		23,528			23,528	
事業の概要	新市誕生20周年を迎えた記念として、「旭市20周年記念式典」や「大相撲旭場所」を開催した。また、映画「五十年目の俺たちの旅」とのタイアップ企画を実施した。 【事業内容】 ○消耗品費（啓発物資等） 1,918,267円 ○記念式典開催委託料（招待者 854人（うち特別表彰者 79人）） 1,716,000円 ○ロケツアーリズム推進業務委託料 7,150,000円 ○旭市20周年記念事業大相撲旭場所開催補助金（来場者2,387人） 9,000,000円 ○その他事務費等 3,743,718円 【その他特定財源】 ○地域振興基金繰入金 15,642,985円 ○ふるさと応援基金繰入金 4,000,000円 ○千葉県市町村ロケツアーリズム施策実施経費助成金 1,000,000円 ○旭市20周年記念寄附金 2,885,000円					
事業の成果等	各イベントの実施により、市の魅力や地域資源を再認識する契機となり、多くの市民の参加と協力を得ることで、郷土への愛着と誇りの醸成を図ることができた。また、映画とのタイアップは市内外へ本市の魅力を発信する機会となり、地域の活性化に資することができた。					

(単位：千円)

No.	7	事業名	防犯対策事務費															
決算書	P 92	科 目	2款 総務費	担当課	総務課													
決算額	事 業 費		財 源 内 訳															
			国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源											
	12,776		2,000		821	9,955												
事業の概要	官・民・防犯関係団体が一体となった防犯体制を構築し、犯罪のない安全安心なまちづくりを推進するため、防犯パトロール234回・防犯啓発活動7回を実施した。また、地域の安全確保を図るため、防犯カメラ12基及び防犯灯30基を新設するとともに、防犯カメラ・防犯灯の維持管理を行った。 【事業内容】 <table><tr><td>○会計年度任用職員 報酬等</td><td>2,045,890円</td></tr><tr><td>○照明設備等保守点検委託料</td><td>1,007,600円</td></tr><tr><td>○諸借上料（LED防犯灯リース料）</td><td>1,793,412円</td></tr><tr><td>○カメラ設置工事</td><td>5,951,000円</td></tr><tr><td>○その他事務費等</td><td>1,978,226円</td></tr></table> 【その他特定財源】 <table><tr><td>○ふるさと応援基金繰入金</td><td>821,000円</td></tr></table>						○会計年度任用職員 報酬等	2,045,890円	○照明設備等保守点検委託料	1,007,600円	○諸借上料（LED防犯灯リース料）	1,793,412円	○カメラ設置工事	5,951,000円	○その他事務費等	1,978,226円	○ふるさと応援基金繰入金	821,000円
○会計年度任用職員 報酬等	2,045,890円																	
○照明設備等保守点検委託料	1,007,600円																	
○諸借上料（LED防犯灯リース料）	1,793,412円																	
○カメラ設置工事	5,951,000円																	
○その他事務費等	1,978,226円																	
○ふるさと応援基金繰入金	821,000円																	
事業の成果等	防犯パトロールや啓発活動を実施するとともに、防犯カメラ及び防犯灯の整備・維持管理を行うことにより、市民の防犯意識の向上及び犯罪抑止に資することができた。																	

(単位：千円)

No.	8	事業名	物価高騰対策家計応援商品券配付事業			1貧困をなくそう 3すべての人に健康と福祉を	
決算書	P 94	科 目	2款 総務費	担当課	企画政策課		
決算額	事業費	財 源 内 訳					
		国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
	226,060 (226,060)	186,832 (186,832)				39,228 (39,228)	
事業の概要	エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者や事業者を支援するため、住民税非課税世帯物価高騰対策給付金の給付対象世帯を除く市内全世帯に対し、1世帯につき1万円分の商品券（使用可能店舗は旭市共通商品券と同様）を配付した。 【配付世帯数】 21,457世帯（額面 214,570,000円） 【利用実績】 208,504,000円（利用率 97.17%） 【利用店舗数】 274店舗 【事業内容】 （令和6年度繰越明許分） ○会計年度任用職員 報酬等 963,687円 ○通信運搬費 8,617,902円 ○物価高騰対策支援事業業務委託料 215,596,200円 ○その他事務費等 882,436円						
事業の成果等	エネルギー・食料品価格等の物価高騰が続いている中、商品券を配付することで家計の支援と地域経済の振興に寄与した。						

(単位：千円)

No.	9	事業名	定額減税不足額給付金給付事業			1貧困をなくそう 8働きがいも経済成長も	
決算書	P 96	科 目	2款 総務費	担当課	税務課		
決算額	事 業 費	財 源 内 訳					
		国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
	230,794	230,794					
事業の概要	令和6年度に実施した定額減税調整給付金給付事業において、給付額に不足が生じた方などに対し、その不足額を追加で給付した。 【給付対象者】 ①令和5年分所得等の推計額に基づき算定した定額減税調整給付金について、令和6年分の所得等の実績額を基に算定した本来給付すべき額と比べて、調整給付金が不足する方 ②次のすべての要件に該当する方 ・令和6年分所得税および令和6年度分個人住民税所得割ともに定額減税前税額が0円 ・令和6年分所得税または令和6年度分個人住民税の税制度上「扶養親族」に該当しない ・低所得世帯向け給付の対象世帯の世帯主・世帯員に該当しない 【給付実績】 7,108人 【事業内容】 ○定額減税不足額給付金 216,850,000円 ○その他事務費等 13,943,635円						
事業の成果等	給付を行うことにより、物価高の影響を受けている納税義務者の経済的負担を緩和することができた。						

(単位：千円)

No.	10	事業名	ファミリー・サポート・センター事業			3 すべての人に健康と福祉を 	8 働きがいも経済成長も 	17 パートナーシップで目標を達成しよう 
決算書	P 150	科 目	3款 民生費	担当課	子育て支援課			
決算額	事 業 費	財 源 内 訳						
		国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源		
	3,137	1,045	1,045			1,047		
事業の概要	子育てのお手伝いをしてほしい人（利用会員）とお手伝いをしたい人（提供会員）の相互援助活動を推進するため、旭市ファミリー・サポート・センターを運営した。アドバイザーが入会説明会や子育てサポート講習を開催して会員を募るとともに、会員間の連絡・調整を行い、円滑な援助活動を実施した。 【活動内容】 保育施設や小学校への送迎・その前後の預かり、保護者の外出時の預かりなど 【会員数】 55人（利用会員32人、提供会員12人、両方会員11人） 【活動件数】 65件（預かり10件、預かり+送迎15件、送迎40件） 【事業内容】 ○会計年度任用職員 報酬等 2,770,037円 ○その他事務費等 367,299円							
事業の成果等	相互援助活動の体制を整備することで、子育て世帯の育児負担を軽減するとともに、地域で子育てを支え合う環境づくりの推進に寄与した。							

(単位：千円)

No.	11	事業名	物価高対応子育て応援手当給付事業				
決算書	P 150	科 目	3款 民生費	担当課	子育て支援課		
決算額	事業費	財 源 内 訳					
		国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
	165,197	164,589				608	
事業の概要	物価高の影響が長期化する中、特にその影響を強く受けている子育て世帯を力強く支援し、こどもたちの健やかな成長を応援するため、高校生年代までのこどもを養育する者を対象に、給付金を支給した。 【支給対象児童】平成19年4月2日～令和8年3月31日生まれの児童 ・令和7年9月分（9月出生の児童は10月分）の児童手当の支給対象児童 ・令和7年10月1日～令和8年3月31日までに出生した児童 【支給額】対象児童1人につき20,000円 【支給実績】件数4,705件 児童数8,055人 【事業内容】 ○会計年度任用職員 報酬等 958,589円 ○電算業務委託料 1,980,000円 ○物価高対応子育て応援手当 161,100,000円 ○その他事務費等 1,158,020円						
事業の成果等	物価高の影響を強く受けている高校生年代までのこどもを養育する世帯に対し、直接的な経済支援を行うことで、子育て世帯の生活の安定に寄与した。						

(単位：千円)

No.	12	事業名	就学前児童応援臨時給付金給付事業												
決算書	P 152	科 目	3款 民生費	担当課	子育て支援課										
決算額	事業費	財 源 内 訳													
		国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源									
	32,589	31,529				1,060									
事業の概要	食費などの物価高の影響を受けている、小学校就学前の児童を養育する者を対象に、給付金を支給した。 【支給対象児童】 令和7年12月31日時点で旭市に住民登録がある小学校就学前の児童 (平成31年4月2日～令和7年12月31日の間に生まれた児童) 【支給額】 対象児童1人につき13,000円 【支給実績】 件数1,702件 児童数2,297人 【事業内容】 <table><tr><td>○会計年度任用職員 報酬等</td><td>864,996円</td></tr><tr><td>○電算業務委託料</td><td>1,474,000円</td></tr><tr><td>○就学前児童応援臨時給付金</td><td>29,861,000円</td></tr><tr><td>○その他事務費等</td><td>388,640円</td></tr></table>							○会計年度任用職員 報酬等	864,996円	○電算業務委託料	1,474,000円	○就学前児童応援臨時給付金	29,861,000円	○その他事務費等	388,640円
○会計年度任用職員 報酬等	864,996円														
○電算業務委託料	1,474,000円														
○就学前児童応援臨時給付金	29,861,000円														
○その他事務費等	388,640円														
事業の成果等	急激な物価高により、家計への影響を受けている就学前児童を養育する世帯に対し、市独自に直接的な経済支援を行うことで、子育て世帯の生活の安定に寄与した。														

(単位：千円)

No.	13	事業名	児童手当給付事業			1貧困をなくそう 3すべての人に健康と福祉を 4質の高い教育をみんなに		
決算書	P 156	科 目	3款 民生費	担当課	子育て支援課			
決算額	事 業 費	財 源 内 訳						
		国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源		
	1, 149, 890	928, 521	109, 311			112, 058		
事業の概要	次代を担う児童の育成を社会全体で支えることを目的として、児童を養育している者に児童手当を支給した。令和6年10月分から制度を拡充（所得制限の撤廃、対象年齢の延長、多子加算の増額）して支給した。							
	【支給対象児童数】 延87, 221人 【支給月額】 ・ 3歳未満 15, 000円 ・ 3歳～高校生 10, 000円 （改正前 中学生まで） ・ 第3子以降 一律30, 000円 （改正前 15, 000円） 【事業内容】 ○会計年度任用職員 報酬等 2, 523, 510円 ○児童手当 1, 147, 285, 000円 ○その他事務費等 81, 028円							
事業の成果等	子育て世帯に対する経済的支援が図られ、児童の健全な育成に資することができた。							

(単位：千円)

No.	14	事業名	保育所統合整備事業					
決算書	P 164	科 目	3款 民生費	担当課	子育て支援課			
決算額	事 業 費	財 源 内 訳						
		国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源		
	192,122			167,100	16,622	8,400		
事業の概要	施設の老朽化による維持管理費の増加や少子化による利用児童数の減少など、保育所を取り巻く様々な問題に対応するため、旭市立保育所再編計画に基づき、日の出保育所とともみうら保育所の統合に向け、日の出保育所園舎の改修工事を実施した。また、令和6年度末で閉所したゆたか保育所の解体工事を実施した。 【事業内容】 ○調査・測量委託料（ゆたか保育所境界査定） 1,460,310円 ○保育所改修工事（日の出保育所） 145,018,500円 ○解体・撤去工事（ゆたか保育所） 38,674,900円 ○保育用備品費（日の出保育所） 6,193,506円 ○その他事務費等 774,655円 【その他特定財源】 ○公共施設等整備基金繰入金 16,622,000円							
事業の成果等	日の出保育所園舎の改修により、統合後の保育環境の改善に向けた整備を進めるとともに、閉所したゆたか保育所の解体により、老朽化施設の適正な整理と維持管理費の抑制を図ることができた。							

(単位：千円)

No.	15	事業名	地域医療体制整備事業			3 	11 
決算書	P 168	科 目	4款 衛生費	担当課	健康づくり課		
決算額	事業費	財 源 内 訳					
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
		196			196		
事業の概要	市内に小児科を有する診療所等を開設する者又は新たに小児科を診療科目として追加する者への支援を行い、地域における小児科医療体制の安定確保に向け、日本医師会会員向け情報誌「日医ニュース」へ広報を掲載、補助制度の周知を実施し開業検討を促す取り組みをした。 【事業内容】 ○広告料 195,800円 【その他特定財源】 ○ふるさと応援基金繰入金 195,800円						
事業の成果等	包括連携協定を締結している関係機関等と連携を図り、補助制度の情報提供や周知を依頼することで、小児科開業促進に向けた取り組みを進めることができた。						

(単位：千円)

No.	16	事業名	がん検診事業			3 	11 	17 
決算書	P 178	科 目	4款 衛生費	担当課	健康づくり課			
決算額	事業費	財 源 内 訳						
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
		94,813				94,813		
事業の概要	健康増進法に基づき、市民の健康増進を図ることを目的に、肺がん、胃がん、乳がん、子宮頸がん、大腸がん、前立腺がん検診、ピロリ菌検査を実施した。市民の利便性の向上のため集団検診を日時予約制とし、予約専用コールセンターの設置及び検診予約システムを導入した。また、40歳の胃がん検診とピロリ菌検査の受診を希望する方へ無料券を発行した。 【事業実績】全がん検診受診数 24,513人 受診率 14.1% 【事業内容】 ○会計年度任用職員 報酬等 132,267円 ○消耗品費 1,124,110円 ○通信運搬費 4,603,273円 ○がん検診委託料 86,657,739円 ○コールセンター業務委託料 1,224,300円 ○電算業務委託料 880,000円 ○その他事務費等 190,847円							
事業の成果等	各種がん検診を実施し、精密検査の対象者には医療機関への受診勧奨を行うことで、がんの早期発見、早期治療につなげることができた。 40歳の節目年齢で無料券を発行したことで、がん検診の受診促進につながった。(胃がん検診受診率 全年代 7.7%、40歳 10.5%)							

(単位：千円)

No.	17	事業名	子育て世代包括支援事業				
決算書	P 180	科 目	4款 衛生費	担当課	こども家庭課		
決算額	事業費	財 源 内 訳					
		国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
		9,820	6,476	1,922	371	1,051	
事業の概要	こども家庭センターにおける母子保健機能として、妊娠・出産・子育てに関する各種の相談に応じ、妊産婦及び乳幼児の健康の保持増進に関する包括的な支援を行った。また、産後の母親の身体的な回復と心理的な安定を促進し、産後うつなどを予防するため産後ケア事業を実施した。 【産後ケア事業実績】 宿泊型：実12件 延べ14件 通所型：実13件 延べ23件 訪問型：実48件 延べ168件 【事業内容】 ○会計年度任用職員 報酬等 6,112,398円 ○産後ケア事業委託料 3,449,450円 ○その他事務費等 257,731円 【その他特定財源】 ○ふるさと応援基金繰入金 371,000円						
事業の成果等	妊産婦や保護者の相談に保健師等の専門職が対応するとともに、必要な支援の調整や関係機関との連絡調整など、切れ目のない支援を提供することで育児不安や虐待予防に寄与することができた。また、産後間もない母子への支援を行い、母親の心身の休養や実践的な授乳・育児の指導を受けることで育児の不安が解消され、母子の愛着形成を促すことができた。						

(単位：千円)

No.	18	事業名	育児支援事業					
決算書	P 184	科 目	4款 衛生費	担当課	こども家庭課			
決算額	事業費	財 源 内 訳						
		国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源		
		7,063	1,681			5,382		
事業の概要	妊娠・出産・育児の不安軽減と健全な育成を図るため、妊娠期から思春期まで切れ目のない支援として各種学級や教室、相談事業を実施した。また、妊娠期から子育て期に生じる健康や育児に関する不安を気軽に相談できるオンライン医療相談を導入した。 【オンライン医療相談実績】 登録者数479名 利用者件数416件 【事業内容】 ○会計年度任用職員 報酬等 4,282,218円 ○オンライン医療相談委託料 1,876,600円 ○その他事務費等 903,732円							
事業の成果等	妊娠・出産・育児に関する知識の普及と子育てに関する悩みに対応することで、育児不安の軽減を図ることができた。							

(単位：千円)

No.	19	事業名	特定不妊治療費助成事業			3 すべての人に 健康と福祉を	
決算書	P 186	科 目	4款 衛生費	担当課	こども家庭課		
決算額	事 業 費		財 源 内 訳				
			国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
	233					233	
事業の概要	不妊症の治療のために、特定不妊治療と併せて保険適用外の先進医療を受けた夫婦に対し、先進医療に係る費用の一部を助成した。 【支給対象組数】 延べ4組 【事業内容】 ○不妊治療費等補助金 232,500円						
事業の成果等	妊娠を望む夫婦へ不妊治療費の一部を助成することにより、治療に伴う経済的負担の軽減を図ることができた。						

(単位：千円)

No.	20	事業名	地域女性デジタル人材育成推進事業			5 ジェンダー平等を 実現しよう		8 働きがいも 経済成長も		9 産業と技術革新の 基盤をつくろう	
決算書	P 200	科 目	5款 労働費	担当課	商工観光課						
決算額	事 業 費		財 源 内 訳								
			国庫支出金		県支出金		地 方 債		そ の 他		一般財源
	3,387		2,540						847		
事業の 概 要	子育てや介護等で在宅が多い女性を中心に、テレワーク等に必要なスキルを習得できる機会を提供し、自営型テレワーカーの育成と就労支援を行った。 【事業内容】 ○デジタル人材育成業務委託料 3,386,900円 (セミナー申込者 16名 うち就労に至った受講者 6名) 【その他特定財源】 ○ふるさと応援基金繰入金 846,900円										
事業の 成果等	全7回のセミナーの受講を通じて、テレワーク等に必要なデジタルスキルの習得支援に加え、就労に向けたマネジメントを実施することで、受講者の就労意欲や就労能力の向上が図られ、就労の実現で女性の経済的自立の促進が図られた。										

(単位：千円)

No.	21	事業名	農業振興事務費			2 飢餓を ゼロに	12 つくる責任 つかう責任	15 陸の豊かさも 守ろう														
決算書	P 206	科 目	6款 農林水産業費	担当課	農水産課																	
決算額	事 業 費	財 源 内 訳																				
		国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源																
	10,995				8,890	2,105																
事業の概要	農業の更なる振興を図るため、産業まつりの開催、地域おこし協力隊制度の導入準備、生産振興事業に対する補助、各種農業関係団体への支援を行った。 【事業内容】 <table><tr><td>○報酬（農業振興地域整備促進協議会委員）</td><td>150,000円</td></tr><tr><td>○花き振興事業補助金</td><td>700,000円</td></tr><tr><td>○産業まつり補助金（来場者17,000人）</td><td>8,190,972円</td></tr><tr><td>○水稻共同防除事業補助金</td><td>1,108,400円</td></tr><tr><td>○その他負担金補助及び交付金</td><td>725,510円</td></tr><tr><td>○その他事務費等</td><td>120,297円</td></tr></table> 【その他特定財源】 <table><tr><td>○地域振興基金繰入金</td><td>8,890,000円</td></tr></table>								○報酬（農業振興地域整備促進協議会委員）	150,000円	○花き振興事業補助金	700,000円	○産業まつり補助金（来場者17,000人）	8,190,972円	○水稻共同防除事業補助金	1,108,400円	○その他負担金補助及び交付金	725,510円	○その他事務費等	120,297円	○地域振興基金繰入金	8,890,000円
○報酬（農業振興地域整備促進協議会委員）	150,000円																					
○花き振興事業補助金	700,000円																					
○産業まつり補助金（来場者17,000人）	8,190,972円																					
○水稻共同防除事業補助金	1,108,400円																					
○その他負担金補助及び交付金	725,510円																					
○その他事務費等	120,297円																					
○地域振興基金繰入金	8,890,000円																					
事業の成果等	産業まつりでは、肉をテーマに新市誕生20周年を記念したイベントを実施し、多くの出店者が旭市の産業や商品をPRし、来場者にその魅力を伝えることができた。その他各種事業の実施により、農業の振興に寄与することができた。																					

(単位：千円)

No.	22	事業名	海岸減災林整備事業			11 住み続けられる まちづくりを	13 気候変動に 具体的な対策を	15 陸の豊かさも 守ろう
決算書	P 218	科 目	6款 農林水産業費	担当課	建設課			
決算額	事 業 費	財 源 内 訳						
		国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源		
	3,905				3,905			
事業の概要	津波に対する減災効果を高めることを目的として、下永井海岸において海岸減災林の植栽を実施した。 【植栽実績】 面積 1,000㎡ 本数 約3,000本 【事業内容】 ○海岸減災林整備工事 (静砂工・土壌改良工・防草シート) 3,905,000円 【その他特定財源】 ○森林環境整備基金繰入金 3,905,000円							
事業の成果等	防波堤の海岸側に植栽を行ったことにより、津波襲来時の減災効果の向上に資することができた。							

(単位：千円)

No.	23	事業名	海業推進事業			2 食料を ゼロに	8 働きがいも 経済成長も	14 海の豊かさを 守ろう
決算書	P 220	科 目	6款 農林水産業費	担当課	農水産課			
決算額	事 業 費	財 源 内 訳						
		国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源		
	4,487		2,226		2,219	42		
事業の概要	飯岡漁港を中心とした海業の推進に関する市の計画を策定するため、旭市海業推進地域協議会を開催したほか、民間事業者に対する市場調査（サウンディング調査）、市民アンケート等を実施した。 【事業内容】 ○報償金（委員報償金）198,000円 ○計画策定支援業務委託料4,224,000円 ○その他事務費等64,500円 【その他特定財源】 ○地域振興基金繰入金2,219,000円							
事業の成果等	旭市海業推進地域協議会での意見や先進地視察、市場調査等を基に、令和8年3月に海業の基本計画となる「旭市海業推進事業計画」を策定した。その結果、協議会の合意形成により事業推進への機運を高めることができた。							

(単位：千円)

No.	24	事業名	事業者デジタル化支援事業			8 働きがいも 経済成長も	9 産業と技術革新の 基盤をつくろう	17 パートナーシップで 目標を達成しよう
決算書	P 226	科 目	7款 商工費	担当課	商工観光課			
決算額	事業費	財 源 内 訳						
		国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源		
	6,039	3,019			3,020			
事業の概要	市内事業者を対象に、デジタル化への関心を高めるための啓発セミナーを開催するとともに、デジタル化を希望する事業者に専門家による伴走支援を行うことで、デジタル技術の導入を手厚く支援した。 【事業内容】 ○事業者デジタル化支援業務委託料 6,039,000円 (伴走支援 5事業者) 【その他特定財源】 ○ふるさと応援基金繰入金 3,020,000円							
事業の成果等	5ヶ月間にわたる専門家による伴走支援により、事業者のデジタル化に対する理解が深まり、業務効率化や生産性の向上などにつながる取り組みの進展や、それぞれの事業者が抱える課題解決につながった。							

(単位：千円)

No.	25	事業名	観光イベント事業			8働きがいも 経済成長も	11住み続けられる まちづくりを	17パートナーシップで 目標を達成しよう																		
決算書	P 232	科 目	7款 商工費	担当課	商工観光課																					
決算額	事 業 費	財 源 内 訳																								
		国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源																				
	28,841				24,047	4,794																				
事業の 概 要	旭市への来訪者を増やし、観光の振興と地域の活性化を図るため、各種イベントの開催に対して支援を行った。 【事業内容】 <table><tr><td>○イベント開催業務委託料（桜まつり）（来場者22,500人）</td><td>490,000円</td></tr><tr><td>○警備委託料（桜まつり）</td><td>489,500円</td></tr><tr><td>○サマーフェスタin矢指ヶ浦補助金（来場者2,000人）</td><td>500,000円</td></tr><tr><td>○スターライトファンタジー事業補助金（来場者10,000人）</td><td>1,400,000円</td></tr><tr><td>○七夕市民まつり補助金（来場者110,400人）</td><td>11,700,000円</td></tr><tr><td>○Y・O・U・遊フェスティバル補助金（来場者98,000人）</td><td>10,436,000円</td></tr><tr><td>○その他事務費等</td><td>3,825,204円</td></tr></table> 【その他特定財源】 <table><tr><td>○地域振興基金繰入金</td><td>18,047,000円</td></tr><tr><td>○ふるさと応援基金繰入金</td><td>6,000,000円</td></tr></table>								○イベント開催業務委託料（桜まつり）（来場者22,500人）	490,000円	○警備委託料（桜まつり）	489,500円	○サマーフェスタin矢指ヶ浦補助金（来場者2,000人）	500,000円	○スターライトファンタジー事業補助金（来場者10,000人）	1,400,000円	○七夕市民まつり補助金（来場者110,400人）	11,700,000円	○Y・O・U・遊フェスティバル補助金（来場者98,000人）	10,436,000円	○その他事務費等	3,825,204円	○地域振興基金繰入金	18,047,000円	○ふるさと応援基金繰入金	6,000,000円
○イベント開催業務委託料（桜まつり）（来場者22,500人）	490,000円																									
○警備委託料（桜まつり）	489,500円																									
○サマーフェスタin矢指ヶ浦補助金（来場者2,000人）	500,000円																									
○スターライトファンタジー事業補助金（来場者10,000人）	1,400,000円																									
○七夕市民まつり補助金（来場者110,400人）	11,700,000円																									
○Y・O・U・遊フェスティバル補助金（来場者98,000人）	10,436,000円																									
○その他事務費等	3,825,204円																									
○地域振興基金繰入金	18,047,000円																									
○ふるさと応援基金繰入金	6,000,000円																									
事業の 成果等	各実行委員会が主催する観光イベントを支援することで、観光客の誘致と地域経済の活性化、観光産業の振興に寄与することができた。 また、市制20周年記念事業として、イベント内容を拡充して開催した「旭市七夕市民まつり」や「旭市いいおかY・O・U・遊フェスティバル」では、前年度を上回る誘客が図られた。																									

(単位：千円)

No.	26	事業名	冠水対策排水整備事業			9 産業と技術革新の 基盤をつくろう	11 住み続けられる まちづくりを	13 気候変動に 具体的な対策を
決算書	P 244	科 目	8款 土木費	担当課	建設課			
決算額	事 業 費		財 源 内 訳					
			国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
	282,645 (141,632)			268,000 (134,500)	7,093	7,552 (7,132)		
事業の概要	冠水が頻発している地域において、排水機能の向上を図るため、イ、ハ、高生地区で排水路整備工事を実施した。 【事業内容】 ○調査・設計委託料 7,566,900円 ○地域排水工事 132,078,500円 ○その他事務費等 1,368,153円 (令和6年度繰越明許分) ○地域排水工事 94,108,300円 ○水道管切廻し工事負担金 13,200,000円 (令和6年度事故繰越し分) ○地域排水工事 34,323,400円 【その他特定財源】 ○災害振興基金繰入金 7,093,058円							
事業の成果等	排水整備工事の実施により、冠水地域の排水機能の向上に資することができた。							

(単位：千円)

No.	27	事業名	南堀之内バイパス整備事業			9産業と技術革新の基盤をつくろう 	11住み続けられるまちづくりを 
決算書	P 248	科 目	8款 土木費	担当課	建設課		
決算額	事 業 費		財 源 内 訳				
			国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
	206,236 (206,236)				206,200 (206,200)		36 (36)
事業の概要	主要地方道 多古笹本線と主要地方道 大栄・栗源・干潟線を結ぶ南堀之内バイパスの施工により、令和8年3月に全線が開通した。 【事業内容】 (令和6年度繰越明許分) ○調査・設計委託料 1,980,000円 ○道路改良工事 204,256,200円						
事業の成果等	本路線の整備により、国道126号から東関東自動車道までを接続する広域的な道路網が確立され、首都圏へのアクセスの多様化を図ることができた。						

(単位：千円)

No.	28	事業名	大間手線道路改良事業			9産業と技術革新の基盤をつくろう 	11住み続けられるまちづくりを 
決算書	P 248	科 目	8款 土木費	担当課	建設課		
決算額	事業費		財 源 内 訳				
			国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
	78,097	26,000		23,400		28,697	
事業の概要	本市の交通ネットワークの骨格を形成する重要な路線である当該路線に対して、アクセスの向上を図るため、道路改良工事を実施した。 【事業内容】 ○道路改良工事 78,096,700円						
事業の成果等	本路線の整備により、市内交通ネットワークのアクセス向上に資することができた。						

(単位：千円)

No.	29	事業名	都市計画総務事務費			9 産業と技術革新の 基盤をつくろう	11 住み続けられる まちづくりを	17 パートナーシップで 目標を達成しよう
決算書	P 250	科 目	8款 土木費	担当課	都市整備課			
決算額	事業費	財 源 内 訳						
		国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源		
	109,538				1,263	108,275		
事業の概要	計画的な土地利用が行われ、秩序ある良好な住環境の形成を実現するため、市全域を視野に都市計画の見直しを進めた。 [事業期間] 令和4年度～令和7年度 【事業内容】 ○都市計画見直し支援業務委託料 109,106,000円 ○その他事務費等 431,680円 【その他特定財源】 ○屋外広告物許可手数料 1,263,140円							
事業の成果等	都市計画区域拡大のための指定道路調査並びに県協議資料の作成を完了させ、計画案の縦覧を12月に実施し、広く周知と意見提出の機会を設け、県との手続きの準備を整えることができた。							

(単位：千円)

No.	30	事業名	空き家等対策推進事業			11 住み続けられる まちづくりを	17 パートナーシップで 目標を達成しよう
決算書	P 260	科 目	8款 土木費	担当課	都市整備課		
決算額	事業費	財 源 内 訳					
		国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
	2,823	1,000	249			1,574	
事業の概要	空き家等が地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼしている実態を受け、これらの解消と発生抑制・活用につながる施策を、第2期空き家等対策計画に基づき総合的に実施した。 【事業内容】 ○手数料（相続財産清算制度）1,005,875円 ○電算機保守委託料528,000円 ○空き家等改修解体補助金（除却 2件）996,000円 ○その他事務費等292,801円						
事業の成果等	空家所有者、近隣の方から多くの相談に応じる中で、補助金を活用して空き家の除却の促進を図り、地域住民の住環境の安全確保に資することができた。						

(単位：千円)

No.	31	事業名	消防広域化・共同化基盤整備事業			9 産業と技術革新の 基盤をつくろう	11 住み続けられる まちづくりを
決算書	P 266	科 目	9款 消防費	担当課	消防本部		
決算額	事 業 費		財 源 内 訳				
			国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源
	229,544 (8,882)			185,700 (8,800)	27,419	16,425 (82)	
事業の概要	ちば消防共同指令センター及び消防救急無線の県域一体運用により、設備の高機能化、費用の削減が図られた。運用開始から10年以上が経過し更新時期を迎えた機器を更新し、複雑多様化する災害に対して、強靱な消防力に対応する体制を整備した。 【事業内容】 ○機械器具費（消防救急デジタル無線機器更新）98,615,000円 ○共同指令センター負担金（ちば消防共同指令センター機器全体更新）99,754,030円 ○消防救急無線設備維持管理負担金22,293,181円 （令和6年度繰越明許分） ○千葉県防災行政無線再整備負担金8,882,000円 【その他特定財源】 ○災害復興基金繰入金22,121,544円 ○消防救急無線再整備事業助成金5,297,490円						
事業の成果等	ちば消防共同指令センターで運用する機器の全体更新が行われたほか、消防本部で所有する消防救急デジタル無線機器を更新することにより、各種災害対応への体制がより強化され、消防力の向上に資することができた。						

(単位：千円)

No.	32	事業名	防災対策整備事業			11 住み続けられるまちづくりを	13 気候変動に具体的な対策を										
決算書	P 272	科 目	9款 消防費	担当課	総務課												
決算額	事 業 費	財 源 内 訳															
		国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源											
	19,276	4,466	2,233		9,745	2,832											
事業の概要	旭市国土強靱化地域計画等に基づき、安全で災害に強いまちづくりを推進するため、防災備蓄品の整備、防災施設・資機材の維持管理、災害情報通信システムの運用等を行った。 また、避難所環境の充実を図るため、気化熱冷風機16台や移動式エアコン8台等の避難所用備品を整備した。 【事業内容】 <table><tr><td>○消耗品費（避難者用備蓄食糧・飲料水等）</td><td>6,464,700円</td></tr><tr><td>○消防防災用備品費（気化熱冷風機、移動式エアコン）</td><td>8,932,000円</td></tr><tr><td>○その他事務費等</td><td>3,878,955円</td></tr></table> 【その他特定財源】 <table><tr><td>○災害復興基金繰入金</td><td>3,370,400円</td></tr><tr><td>○ふるさと応援基金繰入金</td><td>6,374,940円</td></tr></table>							○消耗品費（避難者用備蓄食糧・飲料水等）	6,464,700円	○消防防災用備品費（気化熱冷風機、移動式エアコン）	8,932,000円	○その他事務費等	3,878,955円	○災害復興基金繰入金	3,370,400円	○ふるさと応援基金繰入金	6,374,940円
○消耗品費（避難者用備蓄食糧・飲料水等）	6,464,700円																
○消防防災用備品費（気化熱冷風機、移動式エアコン）	8,932,000円																
○その他事務費等	3,878,955円																
○災害復興基金繰入金	3,370,400円																
○ふるさと応援基金繰入金	6,374,940円																
事業の成果等	防災備蓄品や避難所用資機材を整備することにより、災害時における避難所運営体制の充実が図られ、地域防災力の向上に資することができた。																

(単位：千円)

No.	33	事業名	防災行政無線等整備事業			9 産業と技術革新の 基盤をつくろう	11 住み続けられる まちづくりを	13 気候変動に 具体的な対策を
決算書	P 272	科 目	9款 消防費	担当課	総務課			
決算額	事業費	財 源 内 訳						
		国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源		
	539,062			531,400	17	7,645		
事業の概要	災害時等における重要な情報伝達手段である、防災行政無線の日常的な管理と定期的な保守点検を実施した。 また、情報伝達機能の向上を図り、防災機能の充実を目指すため、防災行政無線改修工事を実施した。 【事業期間】 令和5年度～令和7年度 【事業内容】 ○防災行政無線保守委託料 4,390,100円 ○防災行政無線改修工事 528,092,000円 ○その他事務費等 6,579,687円 【その他特定財源】 ○災害復興基金繰入金 16,600円							
事業の成果等	防災行政無線改修工事を実施することにより、防災機能の向上に資することができた。							

(単位：千円)

No.	34	事業名	学校再編推進事業																
決算書	P 278	科 目	10款 教育費	担当課	教育総務課														
決算額	事 業 費		財 源 内 訳																
			国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源												
	6,959						6,959												
事業の概要	少子化により児童生徒数が減少している中で、将来を担う子どもたちにとって公平で充実したより良い教育環境を確保するため、「ひかた椿小学校」の準備委員会、「うなかみ小学校」の代表者会議、「(仮称)北統合中学校」の地域検討会議・代表者会議を開催した。 【事業内容】 <table><tr><td>○報酬（学校再編代表者会議委員）</td><td>1,110,000円</td></tr><tr><td>○会計年度任用職員 報酬等</td><td>2,794,371円</td></tr><tr><td>○報償金（地域検討会議・準備委員会）</td><td>2,414,000円</td></tr><tr><td>○校歌等作成委託料（ひかた椿小学校）</td><td>300,000円</td></tr><tr><td>○使用料及び賃借料（先進地視察・事前交流用バス）</td><td>225,690円</td></tr><tr><td>○その他事務費等</td><td>115,083円</td></tr></table>							○報酬（学校再編代表者会議委員）	1,110,000円	○会計年度任用職員 報酬等	2,794,371円	○報償金（地域検討会議・準備委員会）	2,414,000円	○校歌等作成委託料（ひかた椿小学校）	300,000円	○使用料及び賃借料（先進地視察・事前交流用バス）	225,690円	○その他事務費等	115,083円
○報酬（学校再編代表者会議委員）	1,110,000円																		
○会計年度任用職員 報酬等	2,794,371円																		
○報償金（地域検討会議・準備委員会）	2,414,000円																		
○校歌等作成委託料（ひかた椿小学校）	300,000円																		
○使用料及び賃借料（先進地視察・事前交流用バス）	225,690円																		
○その他事務費等	115,083円																		
事業の成果等	「ひかた椿小学校」は、準備委員会において、令和9年4月の開校に向けて準備を進めている。 （仮称）海上地域小学校は、代表者会議において、名称を「うなかみ小学校」、統合時期を令和11年4月、統合場所を現在の嚶鳴小学校と決定した。「(仮称)北統合中学校」は、代表者会議において、審議を進めている。																		

(単位：千円)

No.	35	事業名	教育の情報化推進事業			4 質の高い教育を みんなに	9 産業と技術革新の 基盤をつくろう
決算書	P 282	科 目	10款 教育費	担当課	教育総務課		
決算額	事業費	財 源 内 訳					
		国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
		364,545 (56,650)	12,955 (12,955)	112,351	25,400 (25,400)		252,194 (18,295)
事業の 概 要	昨年度に引き続き、業務委託によりＩＣＴ支援員を配置することで、教職員の校務や授業におけるＩＣＴ機器の活用支援を行った。また、機器の更新時期を迎えたことから、市内全校の学習者用タブレット端末の更新を行うとともに、市内7校の校内ネットワーク設備改修工事を行い、学習環境を整備した。 【事業内容】 ○会計年度任用職員 報酬等 2,343,792円 ○委託料 56,919,500円 ○使用料及び賃借料 78,866,766円 ○備品購入費（タブレット等） 168,544,200円 ○その他事務費等 1,220,639円 （令和6年度繰越明許分） ○工事請負費（ネットワーク設備改修） 56,650,000円						
事業の 成果等	ＩＣＴ支援員による各小中学校への校務および授業の支援や、ハード面での学習環境の整備を行ったことで、教職員のＩＣＴ機器の操作スキルの向上及び児童・生徒のタブレット活用の促進につながった。						

(単位：千円)

No.	36	事業名	小学校統合整備事業			4 質の高い教育を みんなに	7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに	11 住み続けられる まちづくりを
決算書	P 288	科 目	10款 教育費	担当課	教育総務課			
決算額	事業費	財 源 内 訳						
		国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源		
		344,986	99,357	15,171	186,400			44,058
事業の 概 要	学校再編により令和9年4月に開校する「ひかた椿小学校」の開校準備のため、校舎及び屋内運動場等の設計監理業務及び改修工事を実施した。 【事業期間】 令和6年度～令和8年度 【事業内容】 ○設計・監理委託料 10,920,000円 ○校舎等改修工事 333,089,700円 ・大規模改造及び外構等改修工事 303,769,000円 ・プール解体撤去工事 20,229,000円 ・その他関連工事 9,091,700円 ○その他事務費等 976,551円							
事業の 成果等	「ひかた椿小学校」の開校に向けて、現在の古城小学校の校舎及び屋内運動場の改修工事を進め、順調に教育環境の整備を進めることができた。							

(単位：千円)

No.	37	事業名	中学校施設改修事業													
決算書	P 296	科 目	10款 教育費	担当課	教育総務課											
決算額	事業費	財 源 内 訳														
		国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源										
	57,261	11,081		16,300		29,880										
事業の概要	経年による校舎の損耗、機能低下に対する復旧のための改修及び維持補修工事を実施した。 また、市内中学校すべての屋内運動場に空調設備を設置するため実施設計業務を実施した。 【事業内容】 <table><tr><td>○維持補修費</td><td>37件</td><td>12,952,390円</td></tr><tr><td>○設計・監理委託料(屋内運動場空調設備設計業務)</td><td>3件</td><td>21,945,000円</td></tr><tr><td>○校舎等改修工事</td><td>32件</td><td>22,363,550円</td></tr></table>							○維持補修費	37件	12,952,390円	○設計・監理委託料(屋内運動場空調設備設計業務)	3件	21,945,000円	○校舎等改修工事	32件	22,363,550円
○維持補修費	37件	12,952,390円														
○設計・監理委託料(屋内運動場空調設備設計業務)	3件	21,945,000円														
○校舎等改修工事	32件	22,363,550円														
事業の成果等	改修及び維持補修工事を実施することで、中学校教育環境の改善を図り、学校教育の円滑な実施に寄与することができた。 屋内運動場の空調設備設置のための実施設計を終え、令和8年度の設置工事に向け事務を進めた。															

(単位：千円)

No.	38	事業名	部活動地域クラブ運営事業				
決算書	P 308	科 目	10款 教育費	担当課	生涯学習課		
決算額	事業費	財 源 内 訳					
		国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源	
	4,739		3,151				1,588
事業の概要	学校部活動の維持が困難となる前に、生徒がスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会を確保するため、新たに地域クラブを整備する。 また、コーディネーター（兼スタッフ）を雇用し、休日部活動の地域展開を実施するための体制整備を進めた。（計画策定、生徒・保護者説明会、市ホームページ等の広報等） 【事業内容】 ○会計年度任用職員 報酬等 4,684,975円 ○消耗品費 53,813円						
事業の成果等	休日に部活動を実施している種目（運動部及び吹奏楽部）において、令和8年9月から休日部活動の地域展開を実施するための準備を整えることができた。						

(単位：千円)

No.	39	事業名	文化振興事業			4 質の高い教育をみんなに	11 住み続けられるまちづくりを
決算書	P 310	科 目	10款 教育費	担当課	生涯学習課		
決算額	事業費	財 源 内 訳					
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
		12,497			5,482	7,015	
事業の概要	市民の文化意識の向上を図るため、文化団体への支援、助成を行ったほか、20周年冠事業として8つの事業(NHK公開番組、あさひのまつり、あさひ寄席、宝くじまちの音楽会、スプリングコンサート、デュオリサイタル、中城村交流事業、子ども書道ギャラリー)を実施した。 【事業内容】 ○需用費(チラシ・ポスター印刷代等) 1,308,237円 ○委託料(公演委託料等) 2,172,700円 ○使用料及び賃借料(東総文化会館使用料) 2,289,070円 ○負担金補助及び交付金 4,672,400円 ○その他事務費等 2,054,147円 【その他特定財源】 ○地域振興基金繰入金 2,496,435円 ○自主文化事業入場料収入 2,985,300円						
事業の成果等	優れた文化芸術に触れる場を提供したことで、市民の文化意識の向上に資することができた。						

(単位：千円)

No.	40	事業名	大原幽学遺跡史跡公園整備事業			4 質の高い教育をみんなに	11 住み続けられるまちづくりを	17 パートナシップで目標を達成しよう
決算書	P 332	科 目	10款 教育費	担当課	生涯学習課			
決算額	事業費	財 源 内 訳						
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
		53,995	26,124	8,000	16,700	3,171		
事業の概要	令和3年度に策定した史跡の整備基本計画に基づき、斜面保護や排水対策、園路等を整備した。 【事業内容】 ○設計・監理委託料(排水工事詳細設計業務委託) 3,190,000円 ○公園改修工事(急傾斜地保全工事) 50,564,800円 ○広告料(収用事業公告) 82,280円 ○手数料(申請手数料) 158,000円							
事業の成果等	崩落防止の急傾斜地工事により史跡の保全を図るとともに、適切な排水のための詳細設計業務を実施し、令和8年度に実施する工事の準備を整えることができた。 駐車場整備のための用地取得にあたり、土地収用法に基づく事業認定を受け、租税特別措置を受けるための条件を整えた。							

(単位：千円)

No.	41	事業名	スポーツ振興事業			3 すべての人に健康と福祉を 4 質の高い教育をみんなに 10 人や国の不平等をなくそう																		
決算書	P 336	科 目	10款 教育費	担当課	スポーツ振興課																			
決算額	事 業 費	財 源 内 訳																						
		国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	一般財源																		
	21,992				14,694	7,298																		
事業の概要	市民の健康づくりと体力の向上を図るため、各種スポーツイベントを開催したほか、各地域のスポーツ大会やスポーツ団体の活動を支援した。 【事業内容】 <table><tr><td>○あさひスポーツフェスティバル開催補助金（参加者2,048人）</td><td>3,139,562円</td></tr><tr><td>○飯岡しおさいマラソン大会補助金（申込者2,813人）</td><td>7,344,657円</td></tr><tr><td>○市スポーツ協会補助金</td><td>2,419,000円</td></tr><tr><td>○スポーツ大会招致・開催補助金（世界ユース卓球・パラ卓球合宿）</td><td>2,394,531円</td></tr><tr><td>○その他スポーツ大会運営補助金</td><td>3,960,089円</td></tr><tr><td>○部活動地域移行モデル事業補助金</td><td>2,320,835円</td></tr><tr><td>○その他事務費等</td><td>413,812円</td></tr></table> 【その他特定財源】 <table><tr><td>○地域振興基金繰入金</td><td>14,694,000円</td></tr></table>								○あさひスポーツフェスティバル開催補助金（参加者2,048人）	3,139,562円	○飯岡しおさいマラソン大会補助金（申込者2,813人）	7,344,657円	○市スポーツ協会補助金	2,419,000円	○スポーツ大会招致・開催補助金（世界ユース卓球・パラ卓球合宿）	2,394,531円	○その他スポーツ大会運営補助金	3,960,089円	○部活動地域移行モデル事業補助金	2,320,835円	○その他事務費等	413,812円	○地域振興基金繰入金	14,694,000円
○あさひスポーツフェスティバル開催補助金（参加者2,048人）	3,139,562円																							
○飯岡しおさいマラソン大会補助金（申込者2,813人）	7,344,657円																							
○市スポーツ協会補助金	2,419,000円																							
○スポーツ大会招致・開催補助金（世界ユース卓球・パラ卓球合宿）	2,394,531円																							
○その他スポーツ大会運営補助金	3,960,089円																							
○部活動地域移行モデル事業補助金	2,320,835円																							
○その他事務費等	413,812円																							
○地域振興基金繰入金	14,694,000円																							
事業の成果等	スポーツイベントの開催や各種団体・個人の活動を支援したことにより、気軽にスポーツに触れ、親しむ場を提供することができ、市民の健康づくりと体力の向上に資することができた。																							

(単位：千円)

No.	42	事業名	学校給食費の完全無償化			1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	4 質の高い教育をみんなに
決算書	—	科目	12款 負担金及び分担金	担当課	教育総務課			
決算額	学校給食費負担軽減額							
		△ 227,963	—	—	—	—	—	—
事業の概要	子育て世帯への一層の経済的支援充実のため、学校給食費の完全無償化を実施した。 【対象人数】 4,063人 うち 小学生2,622人、中学生1,441人 【負担軽減額】 227,962,782円							
事業の成果等	完全無償化を実施したことにより、子育て世帯の経済的な負担軽減が図られた。							